

睦沢町公共施設等総合管理計画

平成29年3月
睦 沢 町

目 次

| | |
|--|----|
| 第1章 計画の概要 | 1 |
| 1 はじめに | 1 |
| 2 計画期間 | 2 |
| 3 本計画と個別施設計画の関係 | 2 |
| 4 目標 | 2 |
| 5 計画の対象施設 | 3 |
| 第2章 睦沢町の現状と将来見通し | 5 |
| 1 公共施設等の現状 | 5 |
| 2 公共施設等を取り巻く環境 | 8 |
| 3 公共施設等の中長期的な維持更新費用の見込み | 12 |
| 第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方と取組方針 | 14 |
| 1 基本的な考え方 | 14 |
| 2 施設管理の適正化に向けた実施方針 | 15 |
| 3 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策 | 17 |
| 4 フォローアップの実施方針 | 17 |
| 第4章 公共施設の類型ごとの管理に関する基本方針 | 18 |
| 1 現況把握・分析について | 18 |
| 2 留意事項 | 18 |
| 3 公共施設の現況 | 18 |
| 4 用途分類別現況、課題、実施方針について | 22 |
| 5 施設位置図 | 24 |
| 6 公共施設等の類型ごとの管理に関する基本方針 | 25 |

第 1 章 計画の概要

1 はじめに

我が国における公共施設等の多くが老朽化を迎え、老朽化に伴う大規模改修や建替えといった施設の更新が必要となってきましたが、全国の各地方公共団体においては、厳しい財政状況が続く中で財政面への大きな負担が懸念されています。また、今後、人口減少や、少子高齢化の進行による社会構造の大きな変化に伴って、公共施設等への住民ニーズの変化が予想されます。したがって、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に実施することにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

本町では、全国的な傾向とは異なり、昭和 22（1947）年をピークに人口は減少を続け、昭和 50（1975）年を境に一時、人口が増加することとなりましたが、平成 7（1995）年以降再び減少を続けています。公共施設等における状況も同様で、高度経済成長期に過度な公共施設等の整備を実施していないことで、築 30 年を超える施設の多くが教育系施設となっています。しかし、今後これらの老朽化した施設が集中的な更新時期を迎えることは避けられず、財政面における大きな負担が懸念されています。

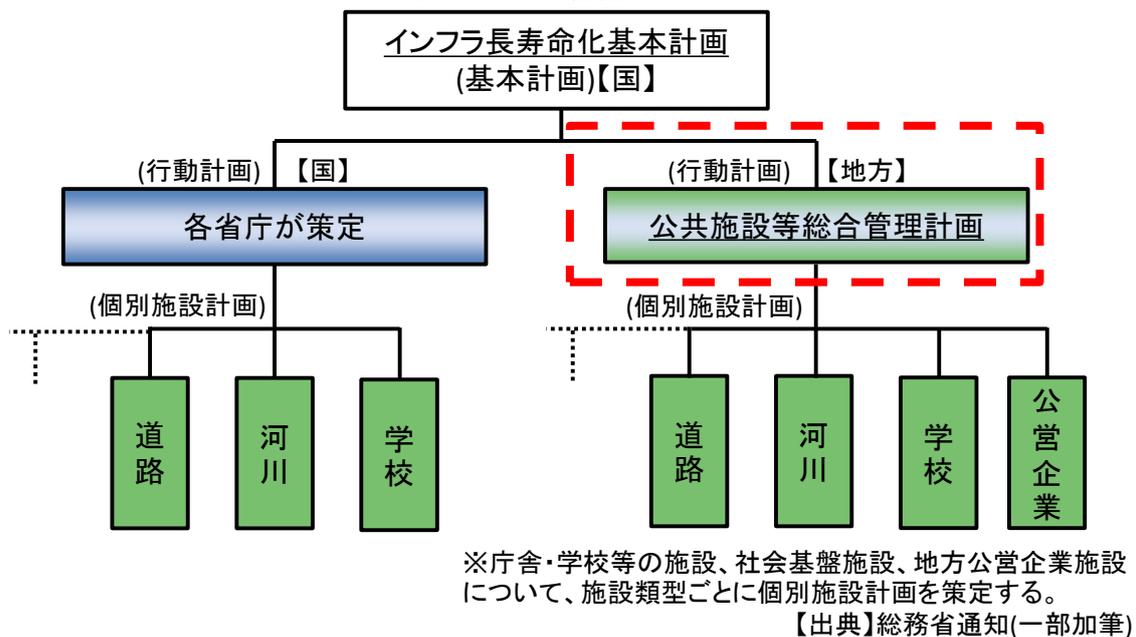
本町ではこれまでも、長生郡市合併協議会への参画（協議会は途中で解散）、総合計画や行政改革プランに基づく行政事業内容の見直しや財政構造の体質強化に取り組んできました。現在も、「睦沢町 まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」（平成 27 年 10 月策定、以下「総合戦略」または「人口ビジョン」という。）に定める“まちづくりの基本目標と基本施策”を、今後の経済見通し、社会の動向、町民要望等を長期的な展望に立ち、その状況に応じ弾力的・具体的に実施・推進することを目的に、持続可能なまちづくりを目指した活動に取り組んでいるところです。

今後、公共施設等で求められる安全・安心や、住民に提供している行政サービス水準を確保しながら、財政負担の軽減・平準化や将来的な人口減少・人口構成の変化等を見据えた施設総量の適正化などの取り組みがより一層必要となってきます。

本町では、これらの取り組みを着実に進めるため、本町を取り巻く現状や将来にわたる見通し・課題を把握・分析し、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に向けた中長期的な取り組みの方向性を示すことを目的に、「睦沢町公共施設等総合管理計画」（以下「本計画」という。）を策定することとします。

なお、本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」（平成 25 年 11 月策定）に基づき、行動計画として地方公共団体において策定要請のあった「公共施設等総合管理計画」として位置付けられるものであります。

図 1 インフラ長寿命化基本計画と行動計画の位置付け



2 計画期間

公共施設等の耐用年数等を考慮し、中長期的な視点をもって取り組むため、本計画は、平成 29 (2017) 年度から平成 43 (2031) 年度までの 15 年間を計画期間とします。

なお、今後の社会経済情勢や行政ニーズの変化などを注視し、必要に応じて適宜見直しを行うこととします。

3 本計画と個別施設計画の関係

本計画は、公共施設等に係る中長期的な取り組みの方向性を示すものであり、各施設の所管部署は、本計画の内容を踏まえて公共施設や道路など個別施設ごとの具体的な対応方針を示す個別施設計画について検討に取り組み、施設区分ごとに速やかに策定することとします。

なお、既に策定している長寿命化計画は、個別施設計画に位置付けるものとします。

4 目標

本計画における目標は、公共施設等の適正な管理を効果的かつ効率的に実施することにより、住民の財政負担を平準化・軽減することを目指します。

5 計画の対象施設

本計画の対象施設は、本町が保有する全ての施設（公共施設・インフラ資産）とし、「公共施設等」と呼ぶこととします。

次の区分により、施設の現状等の把握及び基本的な方針を検討します。

なお、特に記載のない限り公共施設等は平成 28 年 4 月時点の情報に基づくものとします。

本町が保有する全ての施設（公共施設等）

公共施設

本町が所有する公共施設

文化系施設、社会教育系施設、スポーツ・レクリエーション系施設、産業系施設、学校教育系施設、子育て支援施設、保健・福祉施設、行政系施設、公営住宅等、その他

インフラ資産

道路、橋りょう、トンネル、下水道*

※下水道には、コミュニティプラント等（町営住宅の汚水処理施設や管路等）も含まれます。

表 1 対象とする公共施設分類及び施設数（公共施設）

| 大分類 | 中分類 | 施設数 | 施設名称 | | |
|------------------|---------|-----|----------------------|-----------------|---------------|
| 文化系施設 | 集会施設 | 5 | 中央公民館 | コミュニティ施設その他集会施設 | 佐貫農村広場その他集会施設 |
| | | | 妙楽寺農作業受委託センターその他集会施設 | むつざわ中央団地集会施設 | |
| | 文化施設 | 1 | ゆうあい館 | | |
| 社会教育系施設 | 博物館等 | 1 | 歴史民俗資料館 | | |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | スポーツ施設 | 1 | 総合運動公園 | | |
| 産業系施設 | 産業系施設 | 3 | 総合交流拠点施設 | かずさ有機センター | 農村環境改善センター |
| 学校教育系施設 | 学校 | 3 | 瑞沢小学校 | 土睦小学校 | 睦沢中学校 |
| 子育て支援施設 | 幼保・こども園 | 1 | こども園 | | |
| 保健・福祉施設 | 高齢福祉施設 | 1 | むつざわ福祉交流センター | | |
| 行政系施設 | 庁舎等 | 1 | 睦沢町役場 | | |
| 公営住宅 | 公営住宅 | 3 | 町営住宅 | リバーサイドタウン町営住宅 | 外国語助手専用住宅 |
| 下水道施設 | 下水道施設 | 7 | むつざわ中央団地処理場汚水処理施設 | 榊団地処理場 | むつみニュータウン処理場 |
| | | | 長者団地処理場 | 大上団地処理場 | 第六処理場汚水処理施設 |
| | | | 第七処理場汚水処理施設 | | |
| その他 | その他 | 4 | 女ヶ堰農村公園 | 睦沢ダム管理棟 | 妙楽寺ふるさとの森 |
| | | | 寺崎やすらぎの森 | | |

(平成 28 年 4 月時点)

表 2 対象とするインフラ資産と分類及び数量

| 種別 | 内容 | 数量 |
|------|-----------------|--------------|
| 道路 | 一般道路延長 | 310 km |
| | 自転車歩行者道延長 | — km |
| 橋りょう | 橋りょう延長 | 1.5 km |
| | 橋りょう数 | 100 本 |
| トンネル | トンネル | 1 本 88.5m |
| 下水道 | 管路延長 | 15.3 km |
| | 下水道施設* | 7 か所 |
| | 農業集落排水処理（管路） | 7.5km |
| | 農業集落排水処理施設 | 3 か所 |
| | 特定地域生活排水処理管路・施設 | 一式 |

（平成 28 年 4 月時点）

※下水道施設は公共施設分類にも記載

※トンネルは将来更新コスト算出の対象外

第2章 睦沢町の現状と将来見通し

1 公共施設等の現状

(1) 公共施設の施設分類別の延床面積等

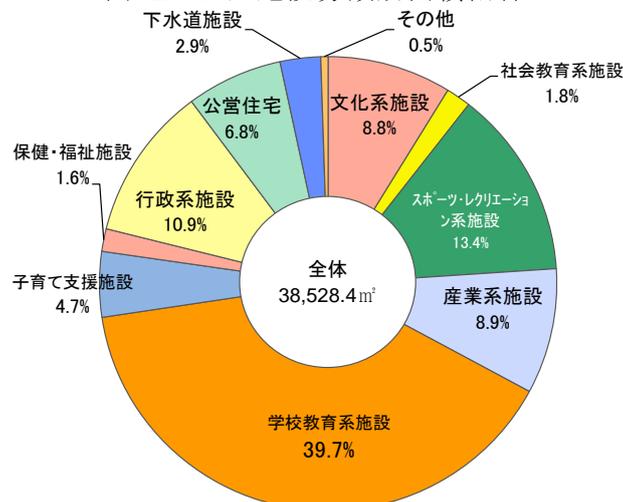
公共施設の施設分類別の施設数・面積等については表3、構成比をグラフで表したものが図2になります。

学校教育系施設が3施設ですが、延床面積では4割以上を占めています。次に延床面積が多くなっているのが、スポーツ・レクリエーション施設で約14%となっています。

表3 公共施設の施設区分別保有状況

| 大分類 | 中分類 | 施設数 (ヶ所) | | 棟数 (ヶ所) | | 延床面積 (㎡) | |
|------------------|---------|-------------|--------|------------|--------|-------------|--------|
| | | | 構成比 | | 構成比 | | 構成比 |
| 文化系施設 | 集会施設 | 5 | 16.1% | 10 | 10.9% | 2,372 | 6.2% |
| | 文化施設 | 1 | 3.2% | 1 | 1.1% | 1,009 | 2.6% |
| 社会教育系施設 | 博物館等 | 1 | 3.2% | 1 | 1.1% | 678 | 1.8% |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | スポーツ施設 | 1 | 3.2% | 1 | 1.1% | 5,168 | 13.4% |
| 産業系施設 | 産業系施設 | 3 | 9.7% | 6 | 6.5% | 3,439 | 8.9% |
| 学校教育系施設 | 学校 | 3 | 9.7% | 21 | 22.8% | 15,315 | 39.7% |
| 子育て支援施設 | 幼保・こども園 | 1 | 3.2% | 2 | 2.2% | 1,794 | 4.7% |
| 保健・福祉施設 | 高齢福祉施設 | 1 | 3.2% | 1 | 1.1% | 621 | 1.6% |
| 行政系施設 | 庁舎等 | 1 | 3.2% | 3 | 3.3% | 4,209 | 10.9% |
| 公営住宅 | 公営住宅 | 3 | 9.7% | 35 | 38.0% | 2,622 | 6.8% |
| 下水道施設 | 下水道施設 | 7 | 22.6% | 7 | 7.6% | 1,104 | 2.9% |
| その他 | その他 | 4 | 12.9% | 4 | 4.3% | 198 | 0.5% |
| 合計 | | 31 | 100.0% | 92 | 100.0% | 38,528 | 100.0% |

図2 公共施設分類別面積割合



(2) 公共施設の建築年別の保有状況

本町の施設区分・建築年度別の状況を見てみると、築年数が20年以下の比較的新しい施設と31年以上の老朽化した施設に大きく区分されています。築31年以上の施設では学校教育系施設といった年少人口世代に関係する施設が多く占めていて、築年数が20年以下の施設では行政系、産業系、スポーツ・レクリエーション系施設が多く占めています。

図3 公共施設の施設区分・建築年度別の状況

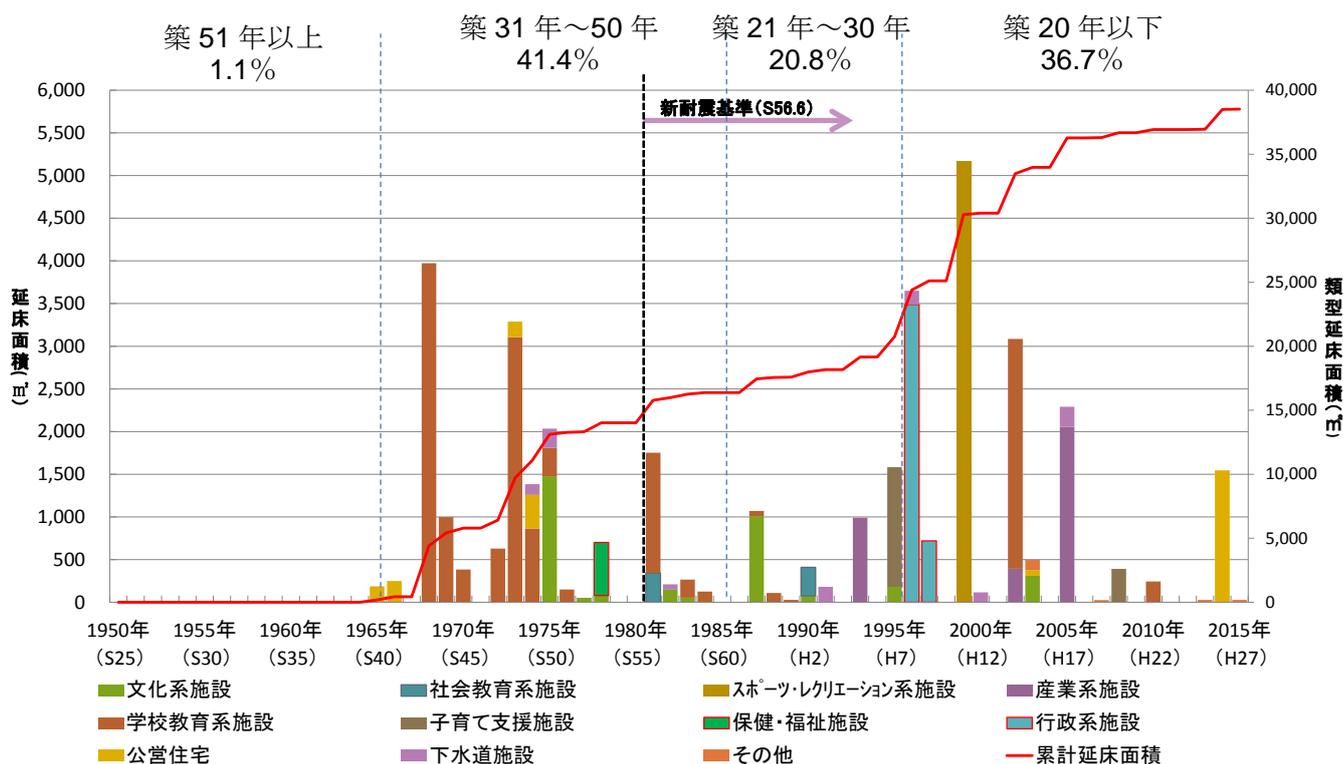
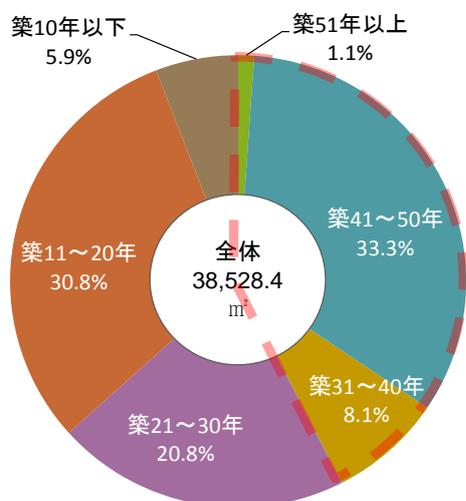


図4 公共施設建築年代別面積割合



年度ごとの割合で見ると一般的に大規模な改修工事が必要とされる建築後30年を経過した建物が、延床面積割合で全体の約42%に達しており、10年後には全体の約63%となり半数を超え、施設の老朽化が進行します。

このため、今後、施設の老朽化に伴う大規模改修や建替えのための財政負担の増大・集中が予想されます。

(3) インフラ資産

① 道路

本町が管理する道路延長は約 310km となっています。トンネルが 1 本あります。道路舗装などは、路面性状調査等を実施するなどにより状況の把握と修繕の効率化を図っています。

② 橋りょう

本町が管理する橋りょうは 100 本となっています。建設後 50 年を超える橋りょうは 4 本ですが、40 年を超える橋りょうは 36 本となっています。橋りょうの 7 割以上が建設後 30 年となっているため、これらの老朽化の確認のために調査等を行う必要があります。

③ 下水道

本町が管理する下水道施設は、7 箇所の処理場と、約 15.3km の管渠があります。

管渠については、老朽化により道路を陥没させる危険性が高いとされている敷設後 30 年以上を経過した管渠の調査を進め、計画的かつ効率的に老朽化対策や更新を実施する必要があります。

その他、農業集落排水処理施設や、特定地域排水処理事業に伴う浄化槽等があります。

2 公共施設等を取り巻く環境

(1)人口減少・人口構造の変化

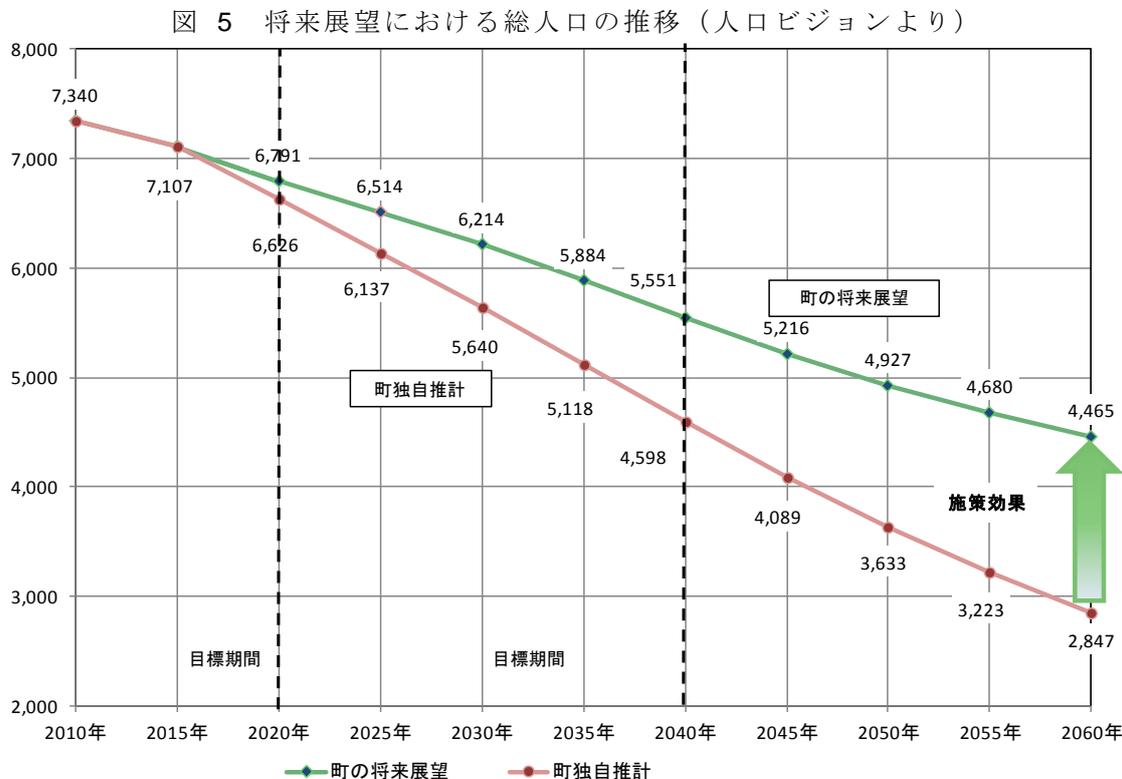
本町においては、地方創生に係る「睦沢町 まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」を策定し、将来展望に掲げる目標が達成された場合などにおける将来人口の試算等を複数パターン示したところです。

国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」という。）の推計に準じた町独自推計（表4参照）によると、2060（平成72）年の本町の総人口は2,847人まで減少すると予測しています。

一方、町の将来展望として、町の人口減少対策の施策により、数値目標である合計特殊出生率と純移動率を達成することにより、2020（平成32）年で人口約6,800人、2040（平成52）年で人口5,500人超、2060（平成72）年で人口約4,500人となり、これを町独自推計と比較すると、1,500人超の施策効果を見込んでいます。

表4 将来人口推計の算定条件（町独自推計：人口ビジョンより）

| 推計の基準となる統計 | 純移動率の仮定 | 合計特殊出生率の仮定 |
|---|-------------------------|------------------------|
| 千葉県毎月常住人口調査 ¹ (2015(平成27)年7月1日時点) | 社人研推計準拠 (将来に向け徐々に縮小) | 社人研推計準拠 (1.24~0.97) |



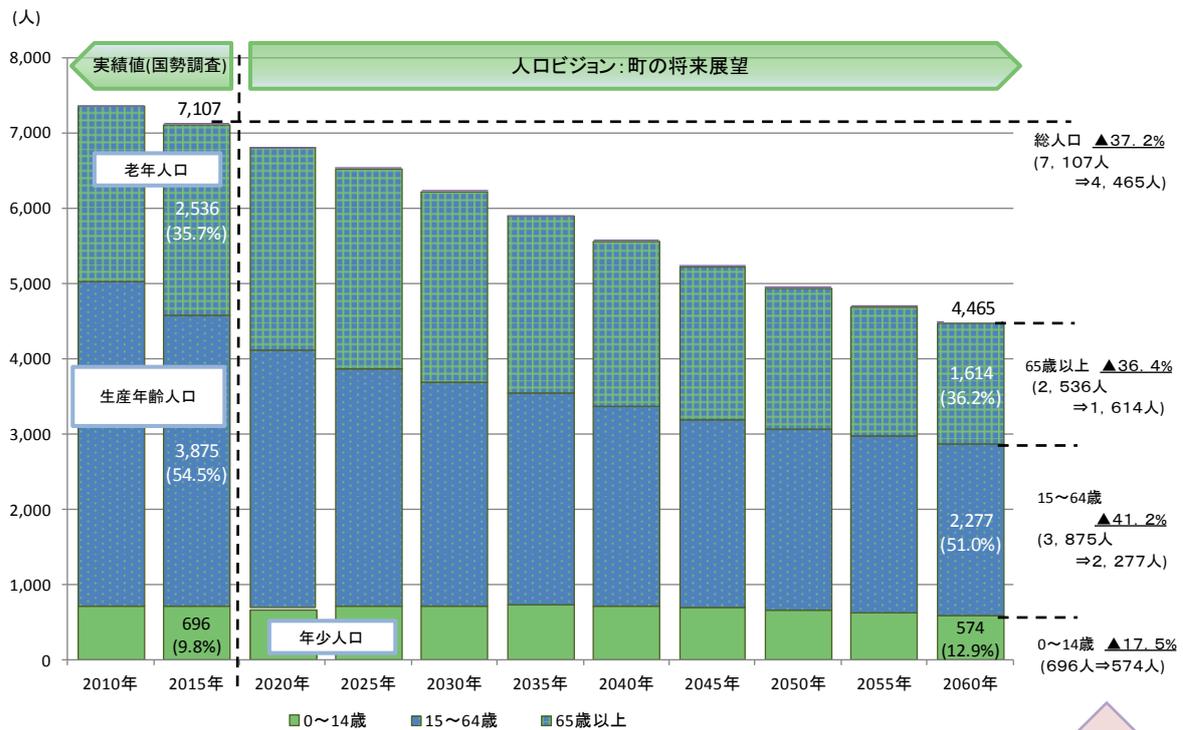
【出典】総務省統計局「国勢調査」
「睦沢町 まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」

¹千葉県毎月常住人口調査：国勢調査及び世帯数を基準とし、これに毎月の住民基本台帳の移動状況を反映した人口調査。

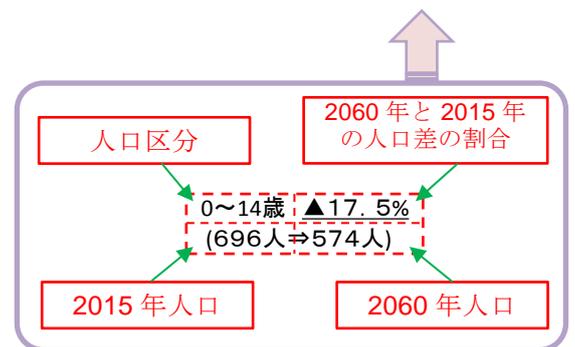
町の将来展望における人口の推移について、年齢3区分では、当面は現在の人口構成を維持することとなりますが、徐々に年少人口割合が増加に転じ、それが生産人口割合の増加、及び老年人口割合の減少へと波及していくことを見込んでいます。

このような人口変化に伴い、公共施設等の利用需要も変化することが想定されることから、必要な行政サービス水準の維持にも十分配慮しつつ、施設の複合化、用途見直し・統廃合等の施設総量の適正化や、既存施設の有効活用に向けた取り組みが必要となります。

図 6 睦沢町将来人口の推移（国勢調査・人口ビジョン：町の将来展望）



【出典】総務省統計局「国勢調査」
「睦沢町 まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」

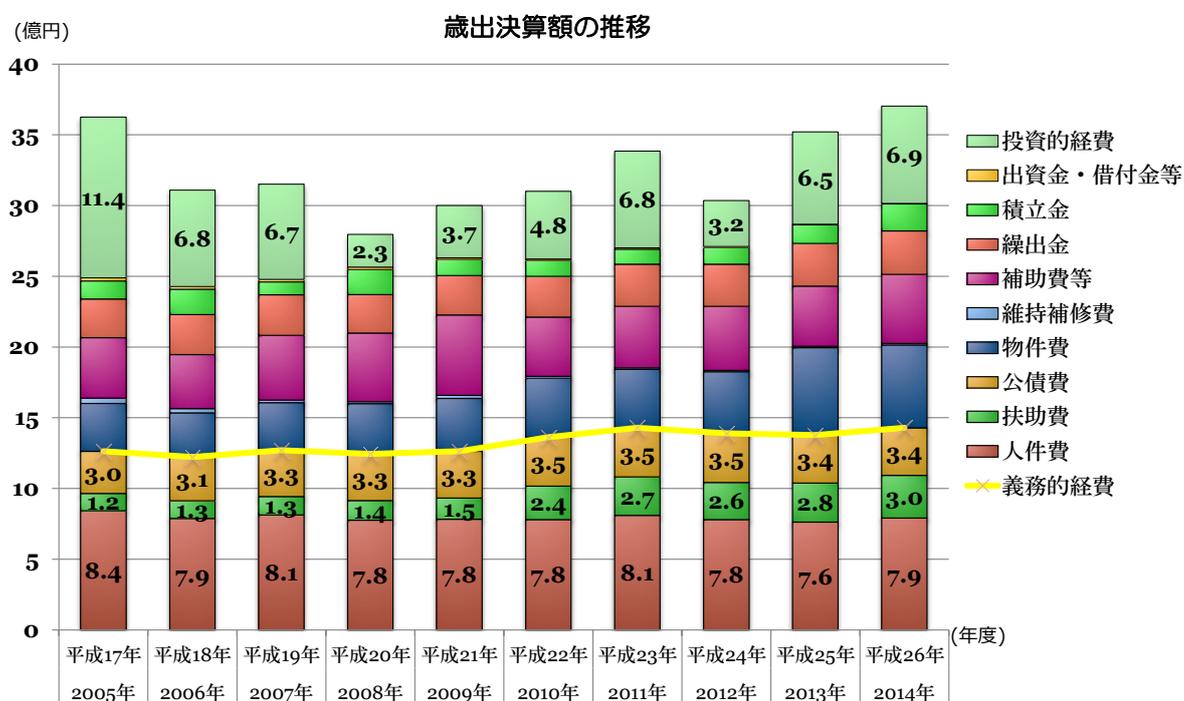


(2) 厳しい財政状況

① 歳出の状況

本町の歳出は、社会保障関連経費の伸びや公共施設等の老朽化対応、今後計画を予定している主要事業の取り組みを考慮すると、厳しい財政状況にあります。財政の健全化においても、近年、数値的な改善を図られてきていますが、扶助費の増加に伴い義務的経費全体が増加している状況にあり、投資的経費の大きな伸びは期待できません。平成26(2014)年から過去5年間の投資的経費の平均は5.6億円となっています。

図7 歳出決算額の推移

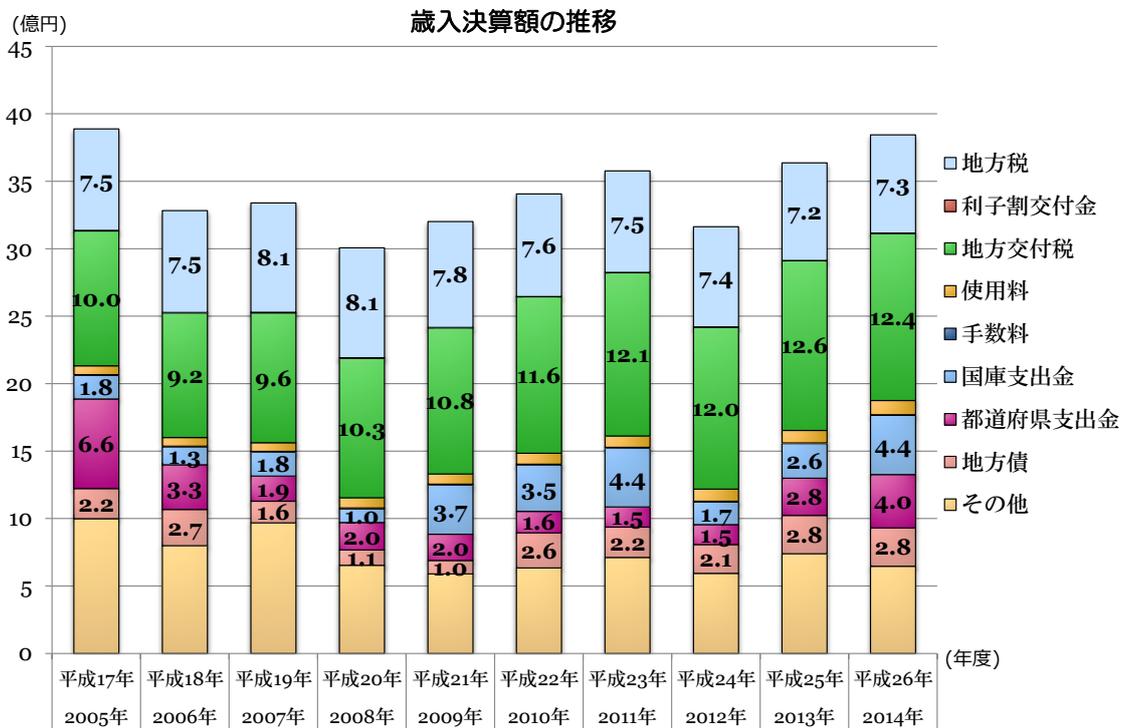


②歳入の状況

町税収入の回復を期待するところではありますが、企業の設備投資・個人所得に結びつくまでは、まだ一定の時間が必要と見込まれ、楽観できる状況ではありません。また、地方交付税をはじめとする各種交付金の伸びは期待できない状況にあります。

また、地方消費税率の引上げによる増収要因はありますが、これも今後の高齢化の進展に伴う社会保障費の増加への対応に必要な財源のため、町が自由に使える一般財源²の増加要因とはいえ、引き続き、厳しい財政状況が続くことが見込まれます。

図 8 歳入決算額の推移



²一般財源：町税や地方交付税など、用途が特定されておらず、地方公共団体の裁量によって使用できる財源のこと。

3 公共施設等の中長期的な維持更新費用の見込み

公共施設等を現状のまますべて維持すると仮定した場合、今後 40 年間で約 377 億円（年平均 9.4 億円程度）の改修・更新費用が必要となります。内訳でみると、公共施設が約 156.1 億円（年平均 3.9 億円程度）、インフラ資産が約 220.9 億円（年平均 5.5 億円程度）となります。

公共施設とインフラ資産を合わせた全体での更新費用については、平成 40 (2028) 年頃から 5 年間程度は年間約 15 億円前後が必要となり、平成 46 (2034) 年に 17.0 億円と最も費用が大きくなります。その後も年間約 5 億円から約 10 億円の間で推移を続ける見込みです。公共施設では、年間約 10 億円前後が必要となる年が複数年予想され（平成 41 (2029) 年に 11.1 億円）、概ね 5 億円以下程度で推移することが見込まれています。費用の見込みでは、今後 20 年間程度は大規模改修が多く、おおよそ 10 年後から建替えの費用が必要となっています。インフラ資産では、道路に要する費用が 4 億円程度必要となり、最も費用が大きくなるのが平成 59 (2047) 年の 8.3 億円と見込まれています。（前記の改修・更新費用は、総務省の提供する「公共施設等更新費用試算ソフト」を活用し、以下の試算の前提条件の下、概ねの規模を試算した数値であり、実際に必要とされる改修・更新費用と合致するものではありません。また、トンネルについては、総務省が示すインフラ資産に含まれていないことから試算の対象外としました。）

【将来更新コスト試算の前提条件】

試算の前提条件として、以下の仮定に基づき試算を行いました。

- 大規模改修を 30 年ごと、更新を 60 年ごとに行う。
- 築 31 年以上 50 年未満の公共施設の大規模改修は未実施であると仮定し、今後 10 年間で均等に行う。
- 築 50 年以上のものは、更新の時期が近いので、大規模改修は行わずに 60 年を経た年度に更新する。
- 築 61 年以上の公共施設の更新は未実施であると仮定し、今後 10 年間で均等に行う。
- 平成 31 年 9 月にスマートウェルネスタウンが完成すると想定し、完成後のコスト試算を追加。（対象延床面積は 3,725 ㎡：むつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業実施方針 平成 28 年 8 月より）
- リバーサイド町営住宅の 1 棟（延床面積 91.1 ㎡）を試算対象から除外（平成 28 年度に払下げとなったため）。

図 9 公共施設等の将来の更新費用の推計

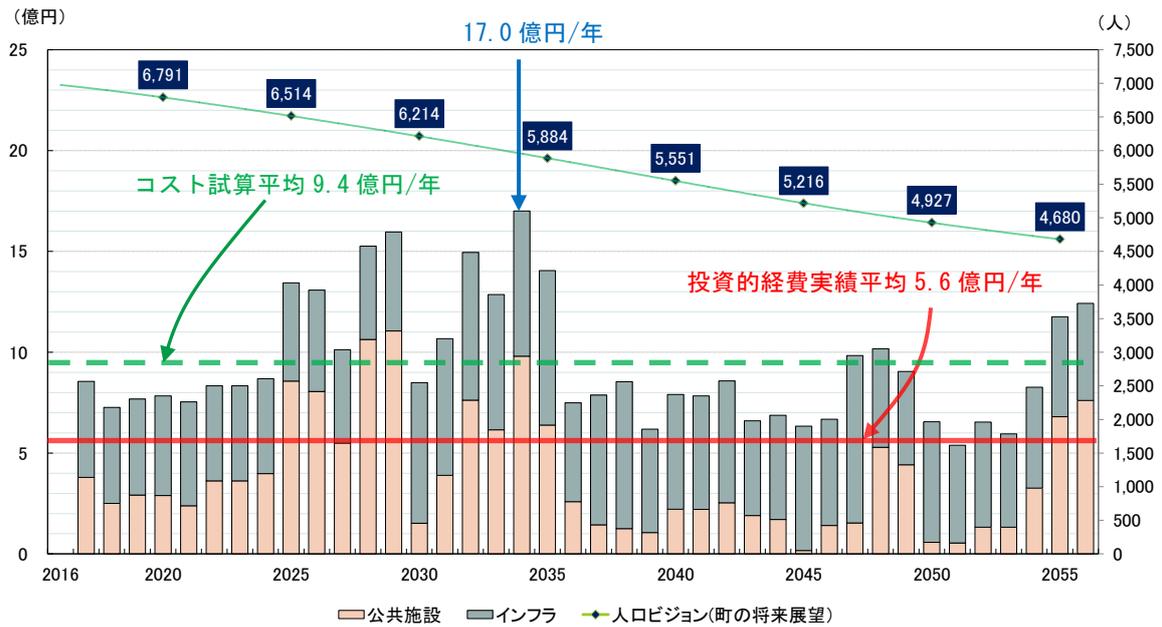


図 10 公共施設の将来の更新費用の推計

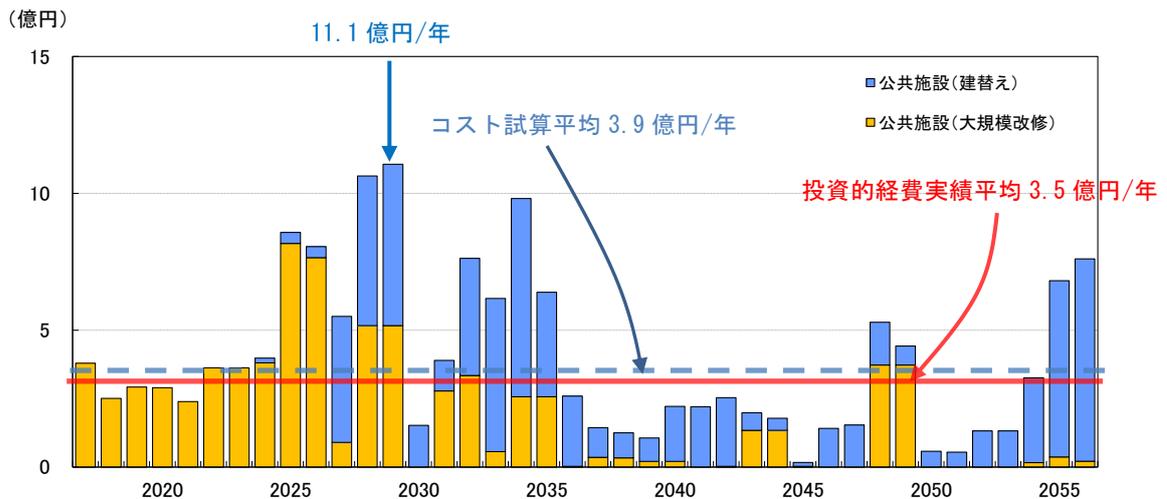
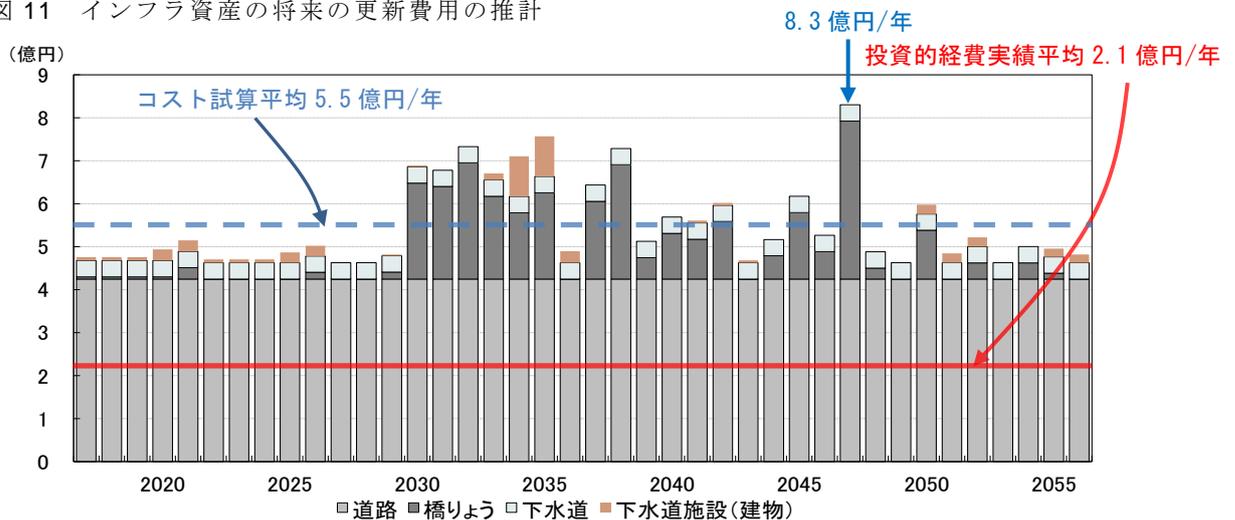


図 11 インフラ資産の将来の更新費用の推計



第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方と取組方針

1 基本的な考え方

本町では、総合計画、睦沢町行政改革プラン等を策定し、新たな時代にふさわしい行政システム構築に取り組んできました。この取組では、委託事業費の見直しや、事務事業の民間委託、普通財産の譲渡等の推進、施設使用料の見直し等において一定の成果が得られました。そして、平成27(2015)年度から「総合戦略」を策定し、将来のまちづくりに向けて取り組んでいるところです。しかし公共施設等の施設を取り巻く現状と将来見通しを踏まえると、老朽化の進行や、今後の長寿命化対策に要する費用を考えた場合、財政負担の軽減と平準化が必要となります。

そこで、必要な行政サービス水準の維持にも十分配慮しつつ、次の2つの方向性を基本的な考え方として、具体的な方策に取り組むこととします。

基本的な考え方1：施設管理の適正化

(1)長寿命化の推進

中長期的な観点から財政負担の軽減・平準化を図るため、施設の不具合発生のおと修理を行う事後保全型から、定期的に点検・診断を実施し、不具合が発生する前に対応を講じる予防保全型への転換を推進することにより、施設の長寿命化を推進します。また、バリアフリー対応や再生可能エネルギー等の環境対応など、時代の要求に即した改修工事についても重要と考えます。特にインフラ資産については、橋りょう等において策定した長寿命化計画を確実に実施していくこととします。

(2)施設の安全性の確保

公共施設等の必要な機能を発揮し続け、町民の安全・安心を確保するため、点検・診断等により施設の健全性を把握するとともに、施設の防災・耐震性能や事故防止のための安全性能についても維持向上を図ります。

基本的な考え方2：施設総量の適正化

人口減少社会・経済状況を踏まえた、公共施設等の利用状況や住民ニーズの変化等を的確に把握し、総合的な調整を行い、施設総量の適正化を図ります。

また、住民や民間事業者などと協働・連携をさらに促進し、受益者負担の適正化の更なる推進や、専門的な知識やノウハウ、資金等、PPP/PFIへの取組等の民間活力の効果的な活用についても検討します。

なお、将来のニーズを考慮した結果、必要と判断した施設の整備等は本計画の趣旨に則って実施し、利用する見込みのない公共施設等は解体撤去または、売却等の処分を推進します。

2 施設管理の適正化に向けた実施方針

公共施設等を適切に管理するための実施方針を、「点検・診断」、「維持管理・修繕・更新」、「安全確保」、「耐震化」、「長寿命化」、「統合や廃止の推進」について示すこととします。

なお、施設類型別の具体的な実施内容については、この実施方針や既存の長寿命化計画等と整合を図りながら個別施設計画等で取り決めていきます。

(1) 点検・診断等の実施方針

公共施設等を適切に利用していくためには、日常的・定期的に点検・診断を実施することが重要となります。そのために、対処療法的な保全（事後保全）ではなく、計画的な予防保全の視点で点検・診断を実施していくことが必要となります。点検・診断の際は、予防保全に有効な項目や方法等を整理したものを準備・活用することでさらに効率的かつ効果的に実施することとします

点検・診断の実施結果・記録はデータベース化し、情報として蓄積・活用することで、効率的かつ効果的なマネジメントと PDCA サイクルの実現を図ります。

(2) 維持管理・修繕・更新等の実施方針

公共施設等においては、日常的・定期的な点検・診断結果に基づいて維持管理・修繕・更新等を実施することで、機能を維持していく必要があります。また、今後の維持管理等においては指定管理者制度の活用も含めて直営の運営方法の見直しに取り組み、PPP/PFI等の手法を用いた民間活力の導入に向けた検討も行っていきます。併せて、広域連携、民間施設の利用、小規模な施設の地域への移管・移譲の実施や、必要に応じて利用・使用・手数料の見直しを含む受益者負担の適正化を進めるなど、総合的な施策の実施を進めていくこととします。

(3) 安全確保の実施方針

日常的・定期的な点検・診断結果に基づいて、公共施設等の老朽化度合いや進行状況を把握するとともに、災害時に備えた安全性を確保する必要があります。

また、点検・診断結果から劣化・損傷など安全面での危険性が認められたものについては、費用面・利用状況・優先度などを踏まえて、修繕・更新を実施することにより安全性の確保を図っていきます。また、老朽化した建物や供用廃止された公共施設については、取り壊し・除却などの対策を講じることにより、安全性を確保します。

(4) 耐震化の実施方針

多くの住民が利用する公共施設等について、地震時に備えて耐震性が確保される必要があります。そのため、本町では、耐震改修促進計画に基づき耐震化を促進してきた結果、大部分の施設について耐震性は確保しています。

(5) 長寿命化の実施方針

住民が利用する公共施設等は、特に定期的な点検・修繕による予防保全に努めるとともに、機能的な改善を図ることにより長寿命化を推進していく必要があります。

また、大規模改修は未実施であるものの今後も保持する公共施設については、費用面や利用状況を考慮しつつ大規模改修を実施し、長寿命化を推進することで長期的な視点で更新コストの縮減を図る必要があります。

なお、本町では、橋りょうを対象とした「長寿命化修繕計画」が策定済みですが、既に策定済みまたは、策定を予定している各種の個別計画や長寿命化計画については、本計画における方向性や方針と整合性を図りつつ、各計画の内容を踏まえて長寿命化を推進することとします。

その他、ライフサイクルコストの縮減を意識した取組として、再生可能エネルギーの導入や、既存エネルギーの高度利用、省エネルギー設備の整備によるエネルギーコストの削減等についての検討も実施します。

(6) 公共施設における移転や統合・廃止の推進方針

①施設の移転・統合・廃止

本町は、人口総数や構成に変化が生じており、時代に即した住民サービスを提供していくためには、町有施設の最適化を図っていく必要があります。時代による住民ニーズの変化等に対し、施設機能の移転や統合・廃止を含めた再配置の検討を実施します。

②施設の複合化・多機能化

これまでは、サービス(機能)ごとに必要な施設を個別に整備してきました。その結果、施設ごとに必要となる維持管理費や、利用状況の違いがみられるなど、必ずしも効率的な利活用がされていない状況にあります。今後は、施設の管理・運営・更新を検討する際は、これまでの機能だけの更新ではなく、将来を見据えた機能にも着目して施設の複合化や多機能化を図ることが必要となります。

③広域連携の推進

本町では、水道事業、消防、ごみ処理等について長生郡市広域連携を実施してきました。今後、さらに広域連携の領域を拡大していき、住民サービスの向上を図りつつ、行政の効率化にも取り組んでいきます。

(7) 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

本計画の推進のためには、本町の中で本計画の趣旨を周知するとともに、公共施設等を所管する部署が本計画を踏まえた個別施設計画や長寿命化計画を立案し、着実に本計画の実現を図っていく必要があります。

また、本計画に関する庁内職員研修会の実施等による本計画の趣旨・内容への理解度・認知度の向上を図るとともに、民間のノウハウを活用した公共施設の運営に関する事例研究を実施するなど、新たな公共施設のあり方についての検討も必要となります。

このような公共施設等マネジメントの取り組みを推進するため、組織横断的な体制の構築を検討します。

3 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策

(1)全庁的な取組体制

本計画推進にあたり、全体を一元的に管理する実施組織を設置し、組織横断的に情報管理・共有、技術部門と管理部門の連携強化、進捗管理、点検及び評価を実施するとともに、計画の改訂や見直しを行います。

(2)情報管理・共有方策

公共施設等のマネジメントを効率的かつ効果的に推進していくために施設情報を適切に管理・蓄積し、それらに基づいた施設の維持管理や整備を進めていくことが重要です。今後は、各施設所管課において個別に管理している維持管理費および利用状況等に関する情報や、点検・修繕・建替え等の情報を一元的に管理し、各施設所管課がこれらの情報を定期的に更新することで、継続的な施設の実態把握ができる仕組みの構築を検討します。

(3)職員の意識改革

公共施設等の効率的かつ効果的な管理を推進するためには、職員一人ひとりが常に意識を持って、取り組んでいく必要があります。公共施設等のマネジメントの意義を十分理解し、施設総量の適正化、適切な維持管理の実施を図るとともに、行政サービス水準の維持向上のため取り組むことが重要であり、研修等を通じて職員のコスト意識の醸成を図り、公共施設等のマネジメントの啓発・浸透に努めていくこととします。

4 フォローアップの実施方針

(1)フォローアップの実施方針

本計画で定めた内容を毎年度フォローアップし、進捗状況や取り組み成果を把握、検証します。また、公共施設等を取り巻く環境（住民の動向・要望、施設状況、財政状況、国・県の方針等）や、施設整備・管理手法の変化にも柔軟に対応できるよう、適宜見直しを実施します。

(2)議会および住民との情報共有

本計画の趣旨や内容について、議会・住民に理解を得られるよう、本計画を陸沢町ホームページ等に掲載し周知を図ります。議会・住民と問題意識を共有し、ともに公共施設等を支え、継続的に有効活用していくことができるように働きかけていくことが重要であると考えています。

第4章 公共施設の類型ごとの管理に関する基本方針

1 現況把握・分析について

公共施設等総合管理計画の策定を踏まえ、町が保有している公共施設（建築物）及びインフラ資産を合わせた「公共施設等」を対象として、現況把握・分析を行いました。施設分類はP3に示した通りとしています。

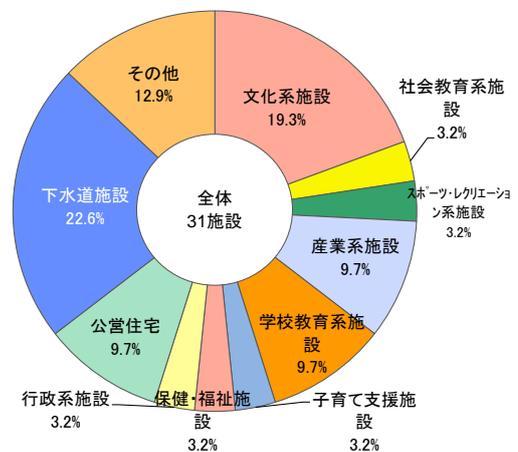
2 留意事項

- ・データや各種指標等については、各施設所管部署からの回答（調査票の配布・回収）による数値等を使用しています。
- ・公共施設、インフラ資産に関する数値等については、平成28年4月時点を基準としています。
- ・今後、継続的にデータを蓄積・精査していく中で、データについては変更となる可能性があります。
- ・端数処理の関係から、図表やグラフにおいて個々の数値の合計や平均等が一致しない場合があります。

3 公共施設の現況

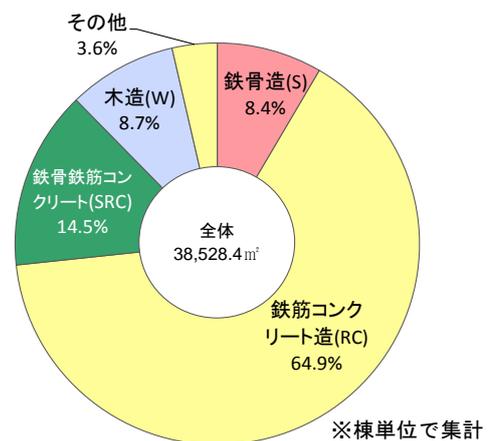
(1) 施設数

用途分類別の施設数の構成比をみると、最も多いのが「下水道施設」と「文化系施設」でそれぞれ22.6%、19.3%となっています。



(2) 構造別の状況

構造別の延床面積の構成比をみると、最も多くなっているのが鉄筋コンクリート（RC）造で64.9%、次いで多くなっているのが鉄骨鉄筋コンクリート（SRC）造で14.5%となっています。

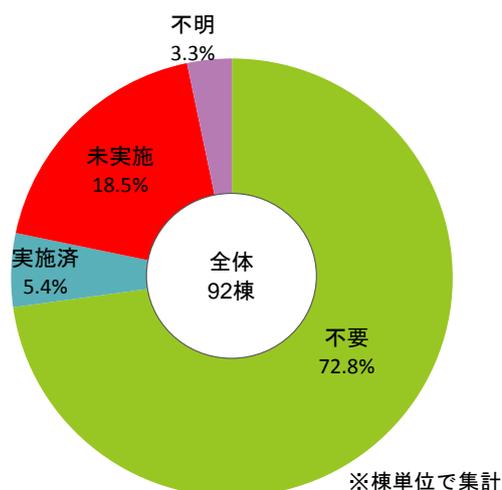


※棟単位で集計

(3) 耐震改修の状況

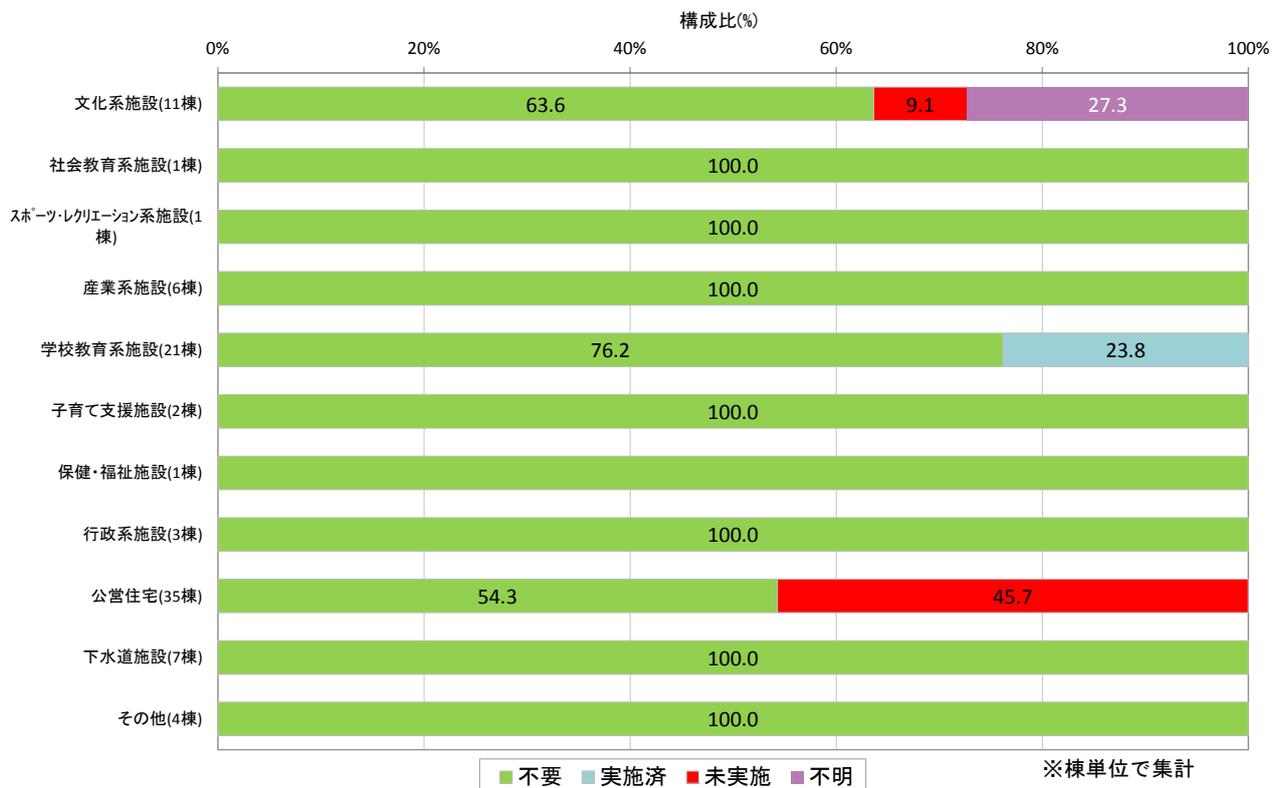
耐震改修の状況別の施設数の構成比をみると、「不要」が最も多く72.8%、「改修実施済」が5.4%となっており、耐震化率は、78.2%となっています。

一方、「未実施」は18.5%となっています。



(4) 用途分類別の耐震改修の状況

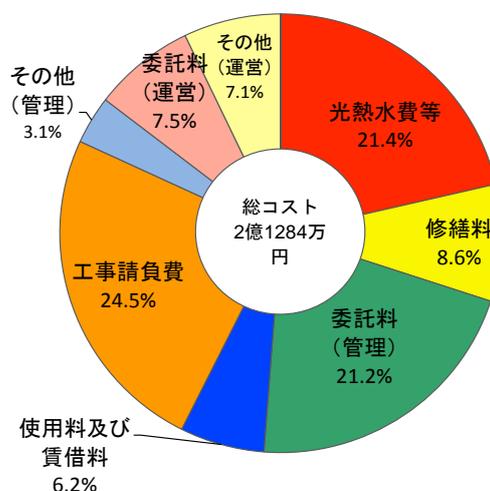
用途分類別に耐震改修状況をみると、学校教育系施設は、「不要」と「改修実施済」により、100%の耐震改修済みとなっています。そのほか、文化系施設と公営住宅を除くすべての施設で100%となっています。



(5) 施設にかかる総コストの状況

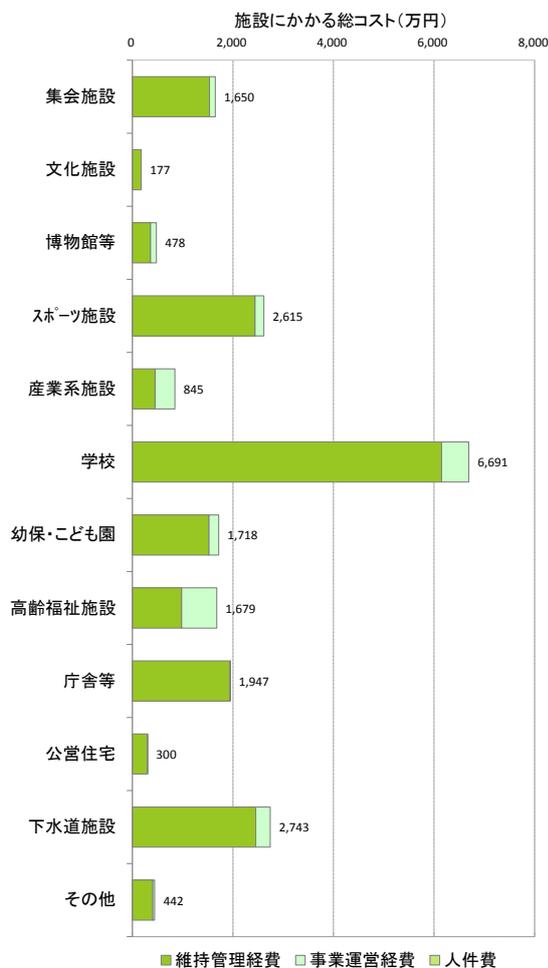
平成 27 年度の施設に要した総コストは、約 2.1 億円となっており、住民 1 人あたりの総コストは、約 29,100 円となっています（平成 28 年 3 月末時点の人口 7,315 人をもとに算出）。

施設にかかる総コストの内訳をみると、「光熱水費等」が 21.4%、「委託料（管理）」が 21.2%となっています。



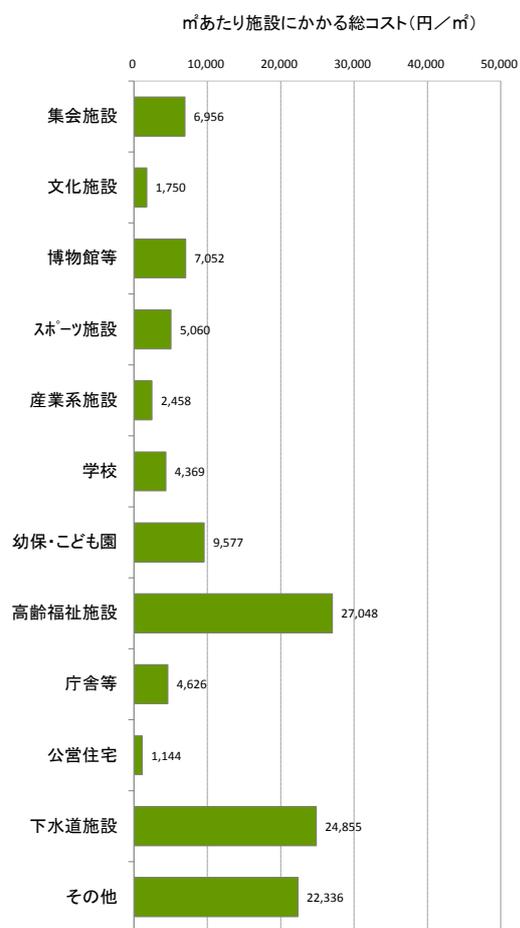
(6) 用途分類別の総コストの状況

平成 27 年度の用途分類（中分類）別の施設にかかる総コストの状況をみると、学校が 6,691 万円で最も多く、次いで下水道施設が 2,743 万円となっています。



(7)用途分類別の単位面積あたり総コストの状況

平成27年度の延床面積1㎡あたりの施設にかかるコストをみると、高齢福祉施設が27,048円/㎡で最も高く、次いで下水道施設は24,855円/㎡となっています。



4 用途分類別現況、課題、実施方針について

(1)用途分類別現況について

用途分類別現況・分析については、中分類別に、「①施設概要」として施設一覧を掲載するとともに、品質（ストック）・供給（サービス）・財務（コスト）の3つの視点から現況・分析を行うため、「②ストック情報」「③サービス情報」「④コスト情報」として項目を整理しています。

期間は平成25年度～27年度の3カ年を対象としています。そのため、施設によっては一時的に発生した費用が計上されている場合があります。また、施設管理・運営等の人件費は委託費用に含まれている場合があります。

(2)データ及び指標について

①施設概要

施設概要については、施設の代表属性として、以下のように整理したデータを掲載しています。

| | |
|-------|--------------------|
| 中分類 | 基本情報より |
| 施設名称 | 基本情報より |
| 建築年 | 棟情報より、延床面積最大となる建築年 |
| 建物構造 | 棟情報より、延床面積最大となる構造 |
| 延床面積 | 棟情報より |
| 管理運営 | 基本情報より |
| 避難所指定 | 基本情報より |

②ストック情報

ストック情報については、建物の基本的な性能に関する施設の代表属性として、以下のように整理したデータを掲載しています。

| | | |
|---------|--------|--|
| 施設名称 | 基本情報より | |
| 耐震状況 | 耐震診断 | 棟情報より、延床面積最大となる状況 |
| | 耐震改修 | 棟情報より、延床面積最大となる状況 |
| 老朽状況 | 築年数 | 棟情報より、延床面積最大となる建築年 |
| | 大規模改修 | 棟情報より、すべての棟で大規模改修が実施されていれば「実施済」、一部の棟で実施されていれば「改修済み（一部）」、すべての棟で未実施であれば「－」 |
| バリアフリー化 | 出入口 | 基本情報より |
| | 廊下等 | 基本情報より |
| | 階段 | 基本情報より |
| | 昇降機 | 基本情報より |
| | 便所 | 基本情報より |
| | 駐車場 | 基本情報より |
| | | 「○」：対応済み 「×」：未対応 「－」：該当なし |

③サービス情報

サービス情報については、公共施設調査票（各施設所管課にて記入）の（3）サービス情報から、施設の利用状況（利用者数、在籍者数など）について、平成25年度～27年度の3年間の推移等を整理しています。

④コスト情報

コスト情報については、サービス情報と同様に、（2）コスト情報から、施設にかかるコストすべてを対象とし、整理しています。コストの項目と集計区分の対応は、以下のとおりです。

また、施設にかかるコストについて、施設間で比較ができるよう、単位あたり（延床面積1㎡あたり施設にかかるコスト、施設利用者1人あたり施設にかかるコストなど）で分析を行っています。

■歳入の区分

| 項目 | 集計区分 |
|-----|---------|
| 使用料 | 使用料・手数料 |
| 手数料 | 使用料・手数料 |
| 雑入 | 雑入 |
| その他 | その他 |

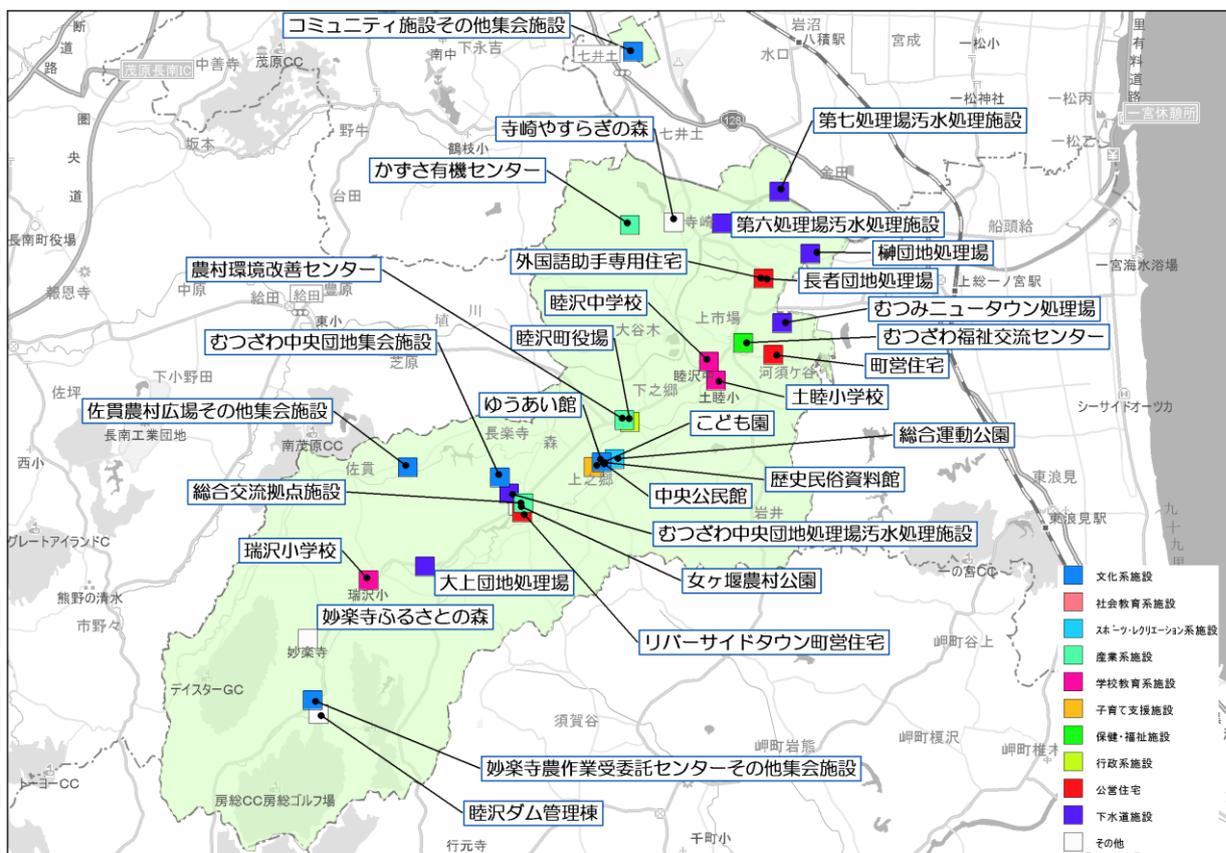
■歳出の区分

| | 項目 | 集計区分 |
|--------|-----------|----------|
| 維持管理経費 | 燃料費 | 光熱水費等 |
| | 光熱水費(電気) | 光熱水費等 |
| | 光熱水費(ガス) | 光熱水費等 |
| | 光熱水費(水道) | 光熱水費等 |
| | 修繕料 | 修繕料 |
| | 保険料 | その他(管理) |
| | 委託料(管理) | 委託料(管理) |
| | 使用料及び賃借料 | 使用料及び賃借料 |
| | 工事請負費 | 工事請負費 |
| | その他経費 | その他(管理) |
| 事業運営経費 | 消耗品費 | その他(運営) |
| | 通信運搬費 | その他(運営) |
| | 手数料 | その他(運営) |
| | 委託料(業務) | 委託料(運営) |
| | 使用料及び賃借料② | 使用料及び賃借料 |
| | 備品購入費 | その他(運営) |
| | 負担金 | その他(運営) |
| | その他経費 | その他(運営) |
| | 人件費 | 人件費 |

データの扱いについては、以下のとおりです。

- ・平成25～27年度の平均の数値を使用
- ・四捨五入による端数処理及び「千円」単位での表示を行っているため合計や平均等は一致しないことがあります
- ・公共施設調査票では、光熱水費（電気）、光熱水費（ガス）、光熱水費（水道）に分類されていますが、燃料費と合わせて「光熱水費等」として整理
- ・人件費は、施設に常駐している職員・従業員の人件費の合計
- ・複数の施設で一括計上しているコストなどは、各施設の総延床面積の比率で案分

5 施設位置図



| 大分類 | 中分類 | 施設数 | 施設名称 | | |
|------------------|---------|-----|-----------------------------------|---------------------------------|---------------|
| 文化系施設 | 集会施設 | 5 | 中央公民館 妙楽寺農作業受委託センター その他集会施設 | コミュニティ施設その他集会施設 むつざわ中央団地集会施設 | 佐貫農村広場その他集会施設 |
| | 文化施設 | 1 | ゆうあい館 | | |
| 社会教育系施設 | 博物館等 | 1 | 歴史民俗資料館 | | |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | スポーツ施設 | 1 | 総合運動公園 | | |
| 産業系施設 | 産業系施設 | 3 | 総合交流拠点施設 | かずさ有機センター | 農村環境改善センター |
| 学校教育系施設 | 学校 | 3 | 瑞沢小学校 | 土睦小学校 | 睦沢中学校 |
| 子育て支援施設 | 幼保・こども園 | 1 | こども園 | | |
| 保健・福祉施設 | 高齢福祉施設 | 1 | むつざわ福祉交流センター | | |
| 行政系施設 | 庁舎等 | 1 | 睦沢町役場 | | |
| 公営住宅 | 公営住宅 | 3 | 町営住宅 | リバーサイドタウン町営住宅 | 外国語助手専用住宅 |
| 下水道施設 | 下水道施設 | 7 | むつざわ中央団地処理場汚水処理施設 | 榑団地処理場 | むつみニュータウン処理場 |
| | | | 長者団地処理場 | 大上団地処理場 | 第六処理場汚水処理施設 |
| | | | 第七処理場汚水処理施設 | | |
| その他 | その他 | 4 | 女ヶ堰農村公園 | 睦沢ダム管理棟 | 妙楽寺ふるさとの森 |
| | | | 寺崎やすらぎの森 | | |

6 公共施設等の類型ごとの管理に関する基本方針

ここでは、公共施設等の基本方針をまとめます。公共施設については、現状を中分類別にコスト等の項目ごとに整理し、基本方針をまとめています。またインフラ資産については、この章の最後にインフラ資産としての基本方針をまとめています。

(1)文化系施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|------|----------------------|-----|------|-------------|------|-------|
| 集会施設 | 中央公民館 | S50 | RC | 1,655 | 直営 | 指定避難所 |
| 集会施設 | コミュニティ施設その他集会施設 | H15 | W | 138 | その他 | 指定なし |
| 集会施設 | 佐貫農村広場その他集会施設 | S53 | W | 80 | 直営 | 指定なし |
| 集会施設 | 妙楽寺農作業受委託センターその他集会施設 | S57 | W | 148 | その他 | 指定なし |
| 集会施設 | むつざわ中央団地集会施設 | H7 | W | 180 | その他 | 指定なし |
| 文化施設 | ゆうあい館 | S62 | RC | 1,009 | 直営 | 指定避難所 |

(現状と課題)

- 施設の半数以上が築30年を超えてきており、老朽化の進行が懸念されます。
- むつざわ中央団地集会施設は、地元へ管理を委託しています。
- 耐震性は、ほぼすべての施設で対応済みです。
- バリアフリー化への対応は十分ではありません。
- 中央公民館は、利用者数が増加傾向にあります。

(基本方針)

- 集会施設は、地元への移譲や統廃合などを踏まえた対応を検討していきます。
- 施設全般について施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、譲渡、廃止など効果的な活用方法について検討します。

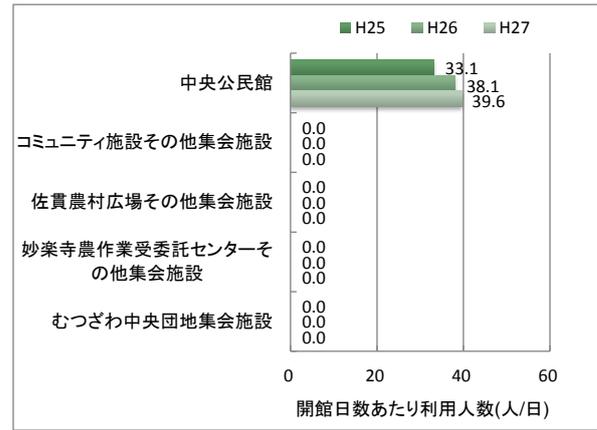
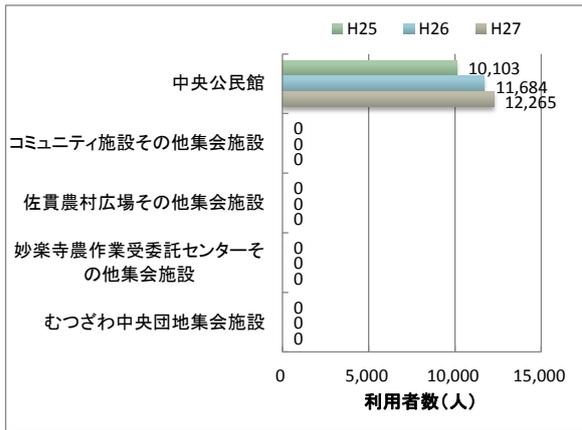
①ストック情報（集会施設）

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|----------------------|------|------|-----------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 中央公民館 | 実施済 | 不要 | 41 | 実施済 | × | × | × | — | ○ | ○ |
| 2 | コミュニティ施設その他集会施設 | 不要 | 不要 | 13 | — | ○ | × | × | × | × | × |
| 3 | 佐貫農村広場その他集会施設 | 未実施 | 未実施 | 38 | — | × | × | × | × | × | × |
| 4 | 妙楽寺農作業受委託センターその他集会施設 | 不要 | 不要 | 34 | — | × | × | × | × | × | × |
| 5 | むつざわ中央団地集会施設 | 不要 | 不要 | 21 | — | × | × | — | — | × | × |

②サービス情報（集会施設）

| No | 施設名 | 年間開館日数 | | | 年間延利用者数(人) | | | | 備考 |
|----|----------------------|--------|-----|-----|------------|--------|--------|--------|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | 中央公民館 | 305 | 307 | 310 | 10,103 | 11,684 | 12,265 | 11,351 | |
| 2 | コミュニティ施設その他集会施設 | — | — | — | — | — | — | — | |
| 3 | 佐貫農村広場その他集会施設 | — | — | — | — | — | — | — | |
| 4 | 妙楽寺農作業受委託センターその他集会施設 | — | — | — | — | — | — | — | |
| 5 | むつざわ中央団地集会施設 | — | — | — | — | — | — | — | |

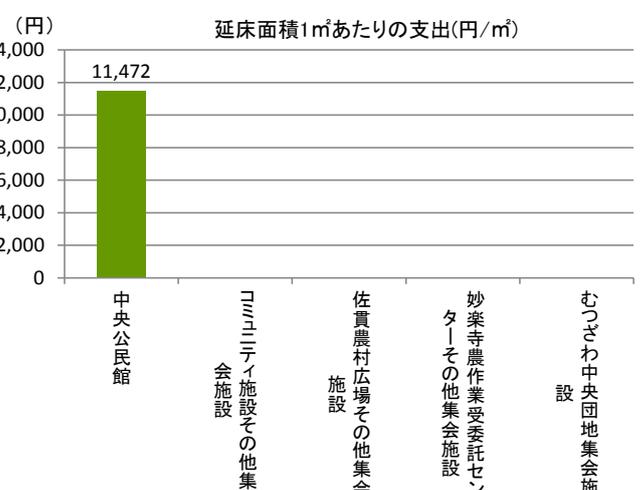
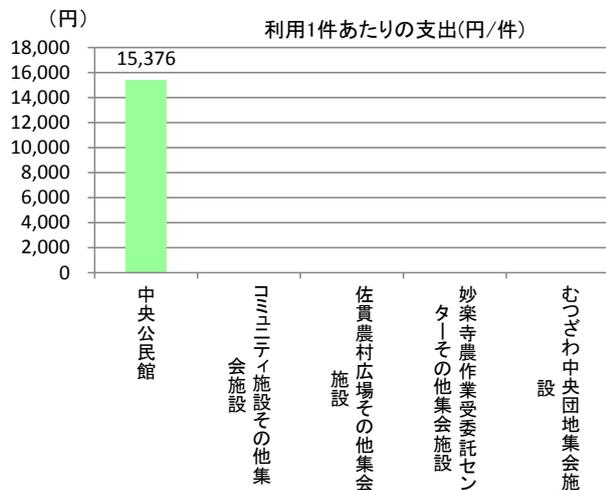
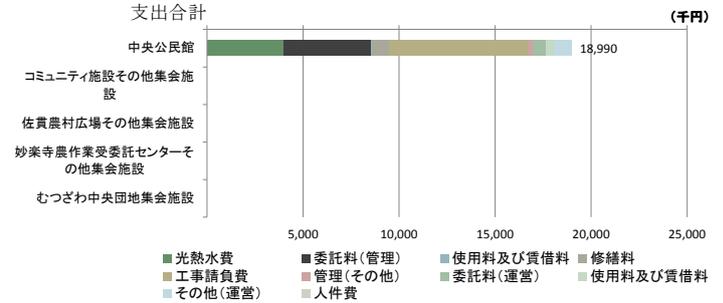
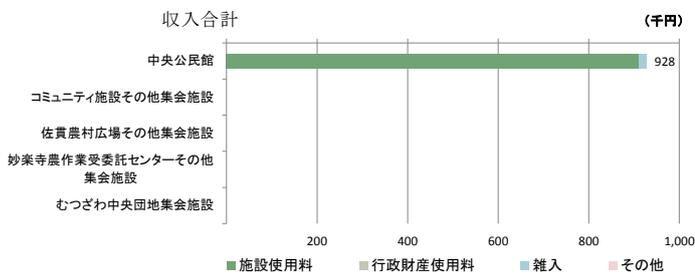
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報（集会施設）

| No | 施設名 | 収入 (H25~H27平均) (千円) | | | | 支出 (H25~H27平均) (千円) | | | | | | | | | | | |
|----|----------------------|---------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|---------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|----------|---|------------------|
| | | 施設 使用料 A | 行政財 産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J | |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | | | その他 (運営) I |
| 1 | 中央公民館 | 911 | | 17 | | 928 | 3,988 | 4,527 | 95 | 844 | 7,322 | 179 | 695 | 440 | 899 | | 18,990 |
| 2 | コミュニティ施設その他集会施設 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 佐貫農村広場その他集会施設 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 妙楽寺農作業受委託センターその他集会施設 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | むつざわ中央団地集会施設 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | 911 | | 17 | | 928 | 3,988 | 4,527 | 95 | 844 | 7,322 | 179 | 695 | 440 | 899 | | 18,990 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



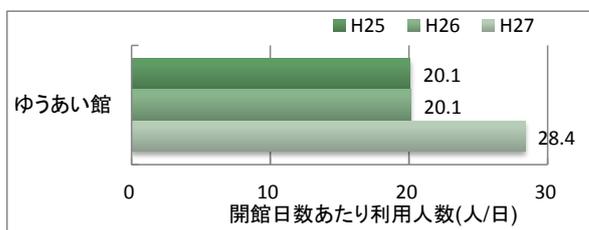
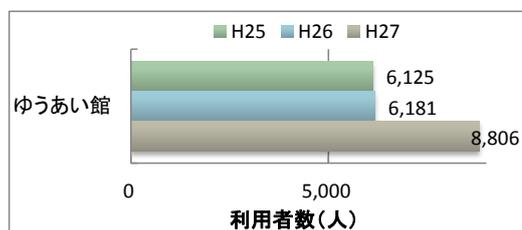
①ストック情報（文化施設）

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|-------|------|------|-----------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | ゆうあい館 | 実施済 | 不要 | 29 | - | × | × | × | - | ○ | ○ |

②サービス情報（文化施設）

| No | 施設名 | 年間開館日数 | | | 年間延利用者数(人) | | | | 備考 |
|----|-------|--------|-----|-----|------------|-------|-------|-------|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | ゆうあい館 | 305 | 307 | 310 | 6,125 | 6,181 | 8,806 | 7,037 | |

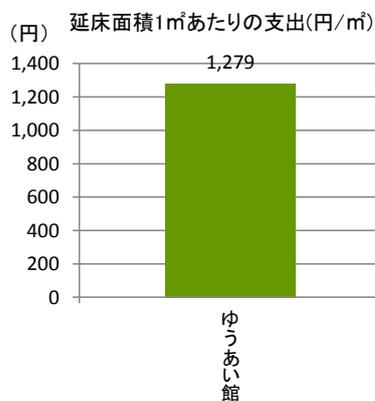
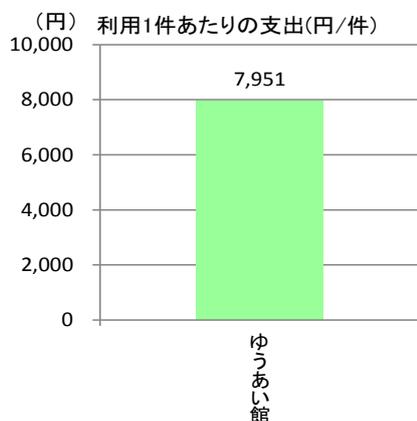
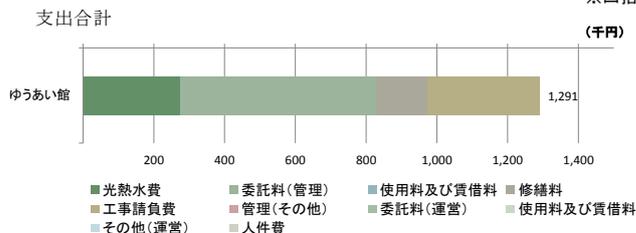
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報（文化施設）

| No | 施設名 | 収入(H25~H27平均)(千円) | | | | | 支出(H25~H27平均)(千円) | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|----------|---|------------------|
| | | 施設 使用料 A | 行政財 産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J | |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | | | その他 (運営) I |
| 1 | ゆうあい館 | | | | | | 273 | 556 | | 145 | 317 | | | | | | 1,291 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(2) 社会教育系施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|------|---------|-----|------|----------|------|-------|
| 博物館等 | 歴史民俗資料館 | S56 | RC | 678 | 直営 | 指定なし |

(現状と課題)

- 施設は築30年を超えてきており、老朽化の進行が懸念されます。
- 耐震性は、2階増築部は対応済みですが、1階部分は未対応となっています。
- バリアフリー化への対応は十分ではありません。
- 歴史民俗資料館は、利用者数が増加傾向にあります。

(基本方針)

- 施設の老朽状況や利用状況を考慮しつつ将来に向け効果的な活用方法について検討します。

①ストック情報

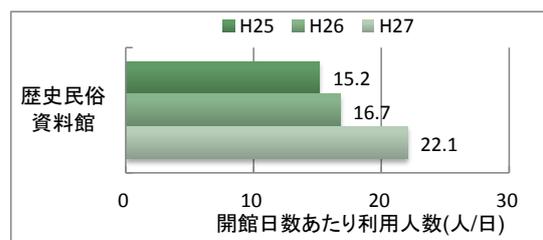
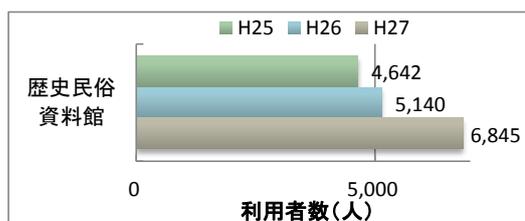
| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|---------|------|------|--------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 歴史民俗資料館 | 一部対応 | 一部対応 | 35 | - | × | × | × | - | ○ | ○ |

※耐震状況は、2階増築部分のみ対応済みです。

②サービス情報

| No | 施設名 | 年間開館日数 | | | 年間延利用者数(人) | | | | 備考 |
|----|---------|--------|-----|-----|------------|-------|-------|-------|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | 歴史民俗資料館 | 306 | 307 | 310 | 4,642 | 5,140 | 6,845 | 5,542 | |

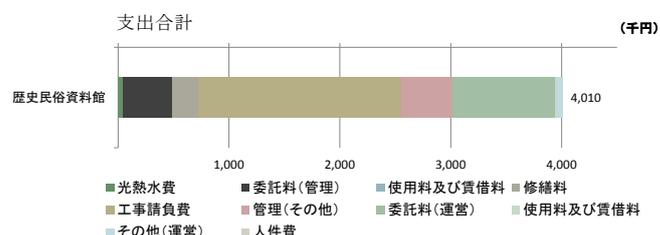
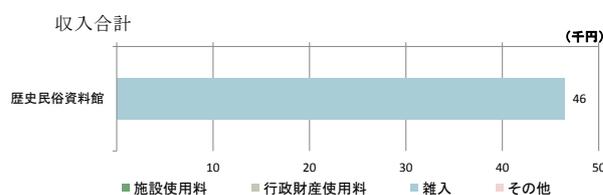
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報

| No | 施設名 | 収入 (H25~H27平均) (千円) | | | | | 支出 (H25~H27平均) (千円) | | | | | | | | | | | |
|----|---------|---------------------|-----------|------|-------|----------------|---------------------|-----------|------------|-------|---------|-----------|-----------|------------|-----------|--|-------|----------------------------|
| | | 施設使用料 A | 行政財産使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入合計 E=A+B+C+D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | | 人件費 J | 支出合計 K=A+B+C+D+E+F+G+H+I+J |
| | | | | | | | 光熱水費 A | 委託料(管理) B | 使用料及び賃借料 C | 修繕料 D | 工事請負費 E | 管理(その他) F | 委託料(運営) G | 使用料及び賃借料 H | その他(運営) I | | | |
| 1 | 歴史民俗資料館 | | | 46 | | 46 | 44 | 440 | | 243 | 1,827 | 464 | 924 | 20 | 47 | | 4,010 | |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります





(3) スポーツ・レクリエーション系施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積(㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|--------|--------|-----|------|---------|------|-------|
| スポーツ施設 | 総合運動公園 | H11 | RC | 5,168 | 指定管理 | 指定避難所 |

(現状と課題)

- 施設は築20年未満で、比較的新しいです。
- 総合運動公園は、指定管理で運営しています。
- 耐震性は、対応済みです。
- バリアフリー化への対応は、廊下、階段、昇降機で一部未対応となっています。
- 総合運動公園は、利用者数は横ばいの状況にあります。

(基本方針)

- 施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、譲渡、廃止など効果的な活用方法について検討します。

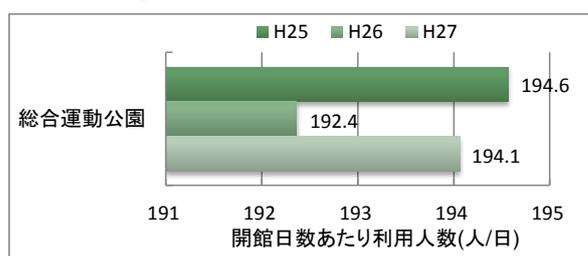
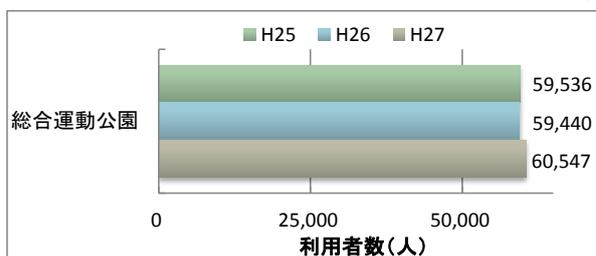
①ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|--------|------|------|-------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数(H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 総合運動公園 | 不要 | 不要 | 17 | - | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ |

②サービス情報

| No | 施設名 | 年間開館日数 | | | 年間延利用者数(人) | | | | 備考 |
|----|--------|--------|-----|-----|------------|--------|--------|--------|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | 総合運動公園 | 306 | 309 | 312 | 59,536 | 59,440 | 60,547 | 59,841 | |

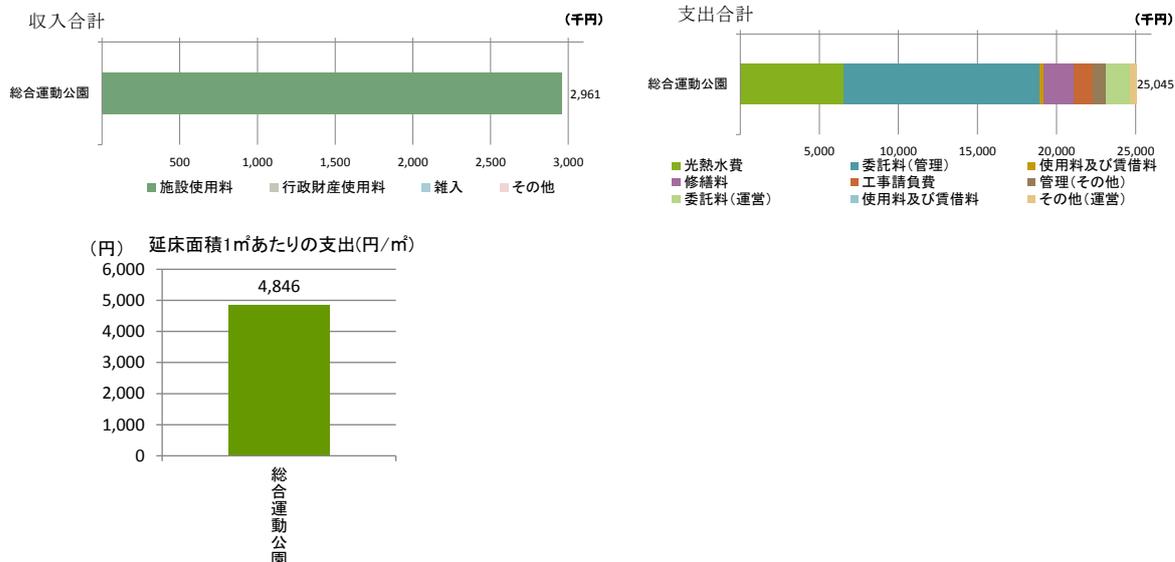
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報

| No | 施設名 | 収入(H25～H27平均)(千円) | | | | | 支出(H25～H27平均)(千円) | | | | | | | | | | |
|----|--------|-------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|----------|---|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | その他 (運営) I | | |
| 1 | 総合運動公園 | 2,961 | | | | 2,961 | 6,514 | 12,439 | 222 | 1,952 | 1,158 | 879 | 1,471 | 5 | 405 | | 25,045 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(4)産業系施設

| No | 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|----|-------|------------|-----|------|-------------|------|-------|
| 1 | 産業系施設 | 総合交流拠点施設 | H14 | - | 394 | 指定管理 | 指定なし |
| 2 | 産業系施設 | かずさ有機センター | H17 | SRC | 2,653 | 直営 | 指定なし |
| 3 | 産業系施設 | 農村環境改善センター | H5 | RC | 991 | 直営 | 指定避難所 |

(現状と課題)

- 施設は比較的新しく、最も古い施設の農村環境改善センターは築23年です。
- 総合交流拠点施設は、指定管理で運営しています。
- 耐震性は、すべての施設で対応済みです。
- バリアフリー化への対応は、かずさ有機センターで一部未対応の項目があります。
- 総合交流拠点施設は、利用者数が増加傾向にあります。

(基本方針)

- 施設全般について、施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、譲渡、廃止など効果的な活用方法について検討します。
- 民間の活力の導入も含めた管理運営方法を検討します。

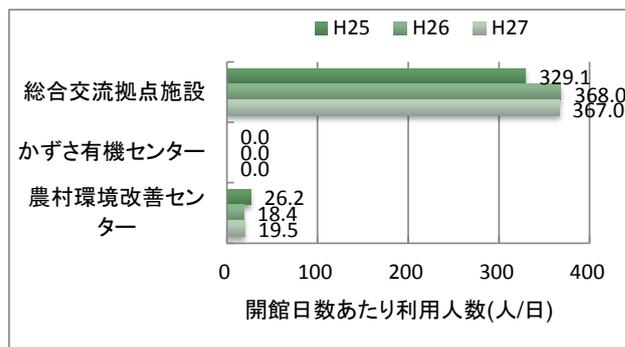
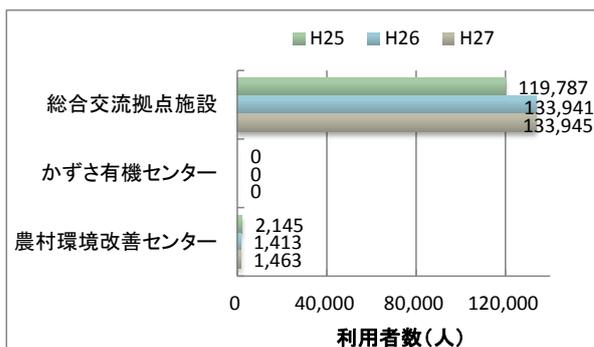
①ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|------------|------|------|-----------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 総合交流拠点施設 | 不要 | 不要 | 14 | - | ○ | ○ | - | - | ○ | ○ |
| 2 | かずさ有機センター | 不要 | 不要 | 11 | - | ○ | ○ | × | - | ○ | ○ |
| 3 | 農村環境改善センター | 不要 | 不要 | 23 | - | ○ | ○ | - | - | ○ | ○ |

②サービス情報

| No | 施設名 | 年間開館日数 | | | 年間延利用者数(人) | | | | 備考 |
|----|------------|--------|-----|-----|------------|---------|---------|---------|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | 総合交流拠点施設 | 364 | 364 | 365 | 119,787 | 133,941 | 133,945 | 129,224 | |
| 2 | かずさ有機センター | 248 | 248 | 246 | - | - | - | - | |
| 3 | 農村環境改善センター | 82 | 77 | 75 | 2,145 | 1,413 | 1,463 | 1,674 | |
| | 平均 | 231 | 230 | 229 | 60,966 | 67,677 | 67,704 | 65,449 | |

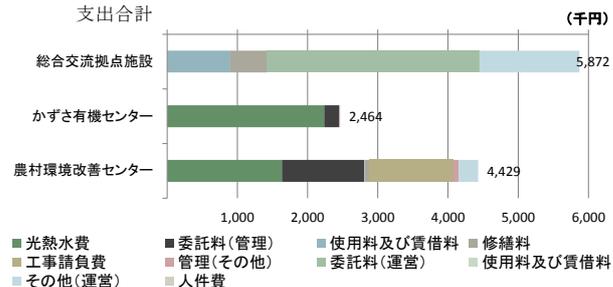
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります

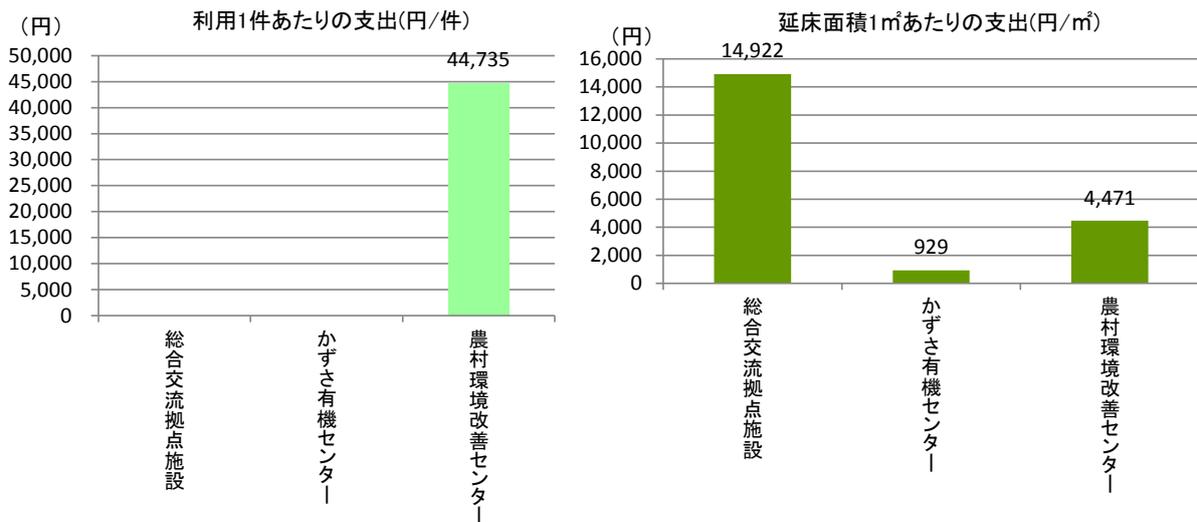


③コスト情報

| No | 施設名 | 収入(H25~H27平均)(千円) | | | | | 支出(H25~H27平均)(千円) | | | | | | | | | | | |
|----|------------|-------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|--------|----------|---|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | その他 (運営) I | | | |
| 1 | 総合交流拠点施設 | | | | | | | 899 | 526 | | | | 3,023 | 1,425 | | 5,872 | | |
| 2 | かずさ有機センター | 3,487 | | | | 3,487 | 2,236 | 215 | | | | 13 | | | | 2,464 | | |
| 3 | 農村環境改善センター | 96 | | | | 96 | 1,635 | 1,171 | 8 | 68 | 1,191 | 79 | | 277 | | 4,429 | | |
| | 合計 | 3,583 | | | | 3,583 | 3,870 | 1,386 | 906 | 594 | 1,191 | 92 | 3,023 | 1,702 | | 12,765 | | |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります





(5) 学校教育系施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|-----|-------|-----|------|----------|------|-------|
| 学校 | 土睦小学校 | S48 | RC | 4,969 | 直営 | 指定避難所 |
| 学校 | 瑞沢小学校 | H14 | RC | 4,038 | 直営 | 指定避難所 |
| 学校 | 睦沢中学校 | S43 | RC | 6,308 | 直営 | 指定避難所 |

(現状と課題)

- 土睦小学校と睦沢中学校は築40年を超えています。老朽化による劣化が懸念されます。
- 耐震性は、すべての学校で対応済みです。
- バリアフリー化への対応は十分ではありません。
- 小中学校の児童生徒数は横ばいで推移しています。

(基本方針)

- 施設全般について、施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、廃止など効果的な活用方法について検討します。
- 小中学校の再編方針に則って今後の対応を検討します。

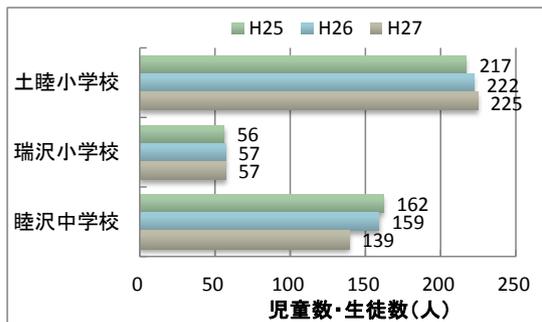
① ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|-------|------|------|--------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 土睦小学校 | 実施済 | 不要 | 43 | - | △ | △ | × | ○ | × | ○ |
| 2 | 瑞沢小学校 | 不要 | 不要 | 14 | - | △ | △ | △ | - | △ | × |
| 3 | 睦沢中学校 | 実施済 | 実施済 | 48 | - | × | × | × | - | × | × |

②サービス情報

| No | 施設名 | 年間開館日数 | | | 児童数・生徒数(人) | | | | 備考 |
|----|-------|--------|-----|-----|------------|-----|-----|-----|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | 土睦小学校 | 201 | 207 | 198 | 217 | 222 | 225 | 221 | |
| 2 | 瑞沢小学校 | 201 | 207 | 198 | 56 | 57 | 57 | 57 | |
| 3 | 睦沢中学校 | 201 | 207 | 198 | 162 | 159 | 139 | 153 | |
| | 平均 | 201 | 207 | 198 | 145 | 146 | 140 | 144 | |

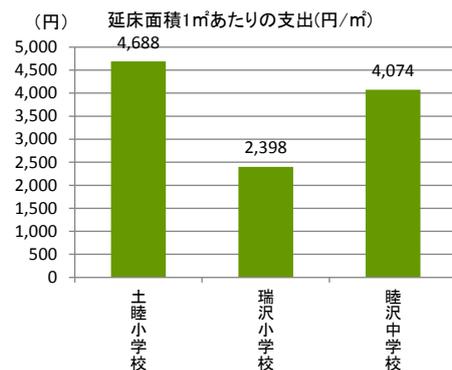
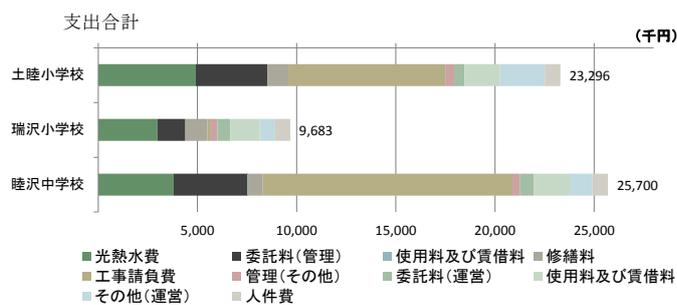
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報

| No | 施設名 | 収入(H25～H27平均)(千円) | | | | | 支出(H25～H27平均)(千円) | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|----------|---|------------------|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | 運営管理費用 | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J | |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | | | その他 (運営) I |
| 1 | 土睦小学校 | | | | | | 4,917 | 3,599 | | 1,063 | 7,946 | 414 | 529 | 1,783 | 2,262 | 783 | 23,296 |
| 2 | 瑞沢小学校 | | | | | | 2,981 | 1,405 | | 1,111 | 175 | 330 | 651 | 1,481 | 775 | 773 | 9,683 |
| 3 | 睦沢中学校 | | | | | | 3,798 | 3,742 | 1 | 754 | 12,583 | 373 | 714 | 1,851 | 1,084 | 800 | 25,700 |
| | 合計 | | | | | | 11,695 | 8,747 | 1 | 2,928 | 20,704 | 1,117 | 1,894 | 5,115 | 4,122 | 2,356 | 58,678 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(6)子育て支援施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|---------|------|-----|------|-------------|------|-------|
| 幼保・こども園 | こども園 | H7 | S | 1,794 | 直営 | 指定避難所 |

(現状と課題)

- 平成20年に幼保一体の施設として始まりましたが、施設の建設はこれより古く築20年を超えています。
- 耐震性是对应済みです。
- バリアフリー化への対応は十分ではありません。
- 園児数は増加傾向にあります。

(基本方針)

- 施設は維持することを基本とします。
- 管理、運営方法の見直しや、光熱水費の削減方法などを検討し、効率的な運営を行うことで経費削減に取り組みます。

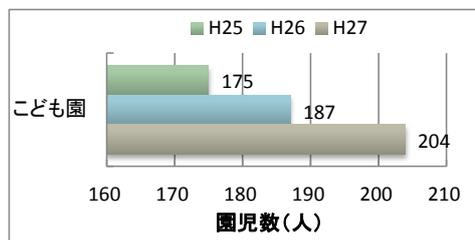
①ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|------|------|------|-----------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | こども園 | 不要 | 不要 | 22 | - | △ | △ | - | - | × | × |

②サービス情報

| No | 施設名 | 定員数 | | | 園児数(人) | | | | 備考 |
|----|------|-----|-----|-----|--------|-----|-----|-----|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | こども園 | 225 | 225 | 235 | 175 | 187 | 204 | 189 | |

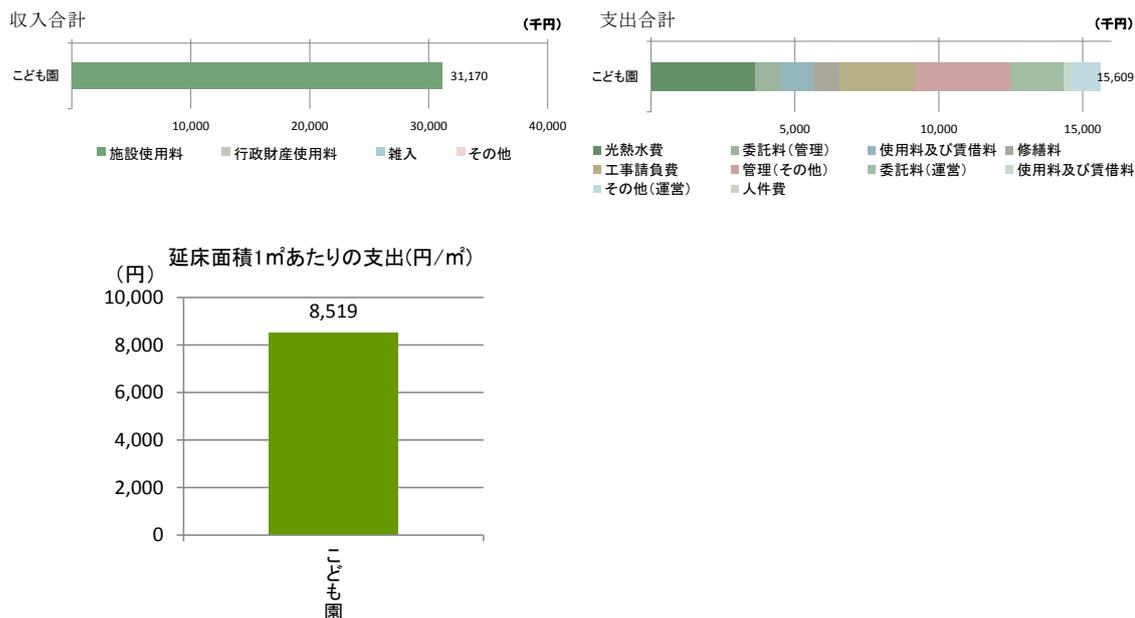
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報

| No | 施設名 | 収入(H25~H27平均)(千円) | | | | | 支出(H25~H27平均)(千円) | | | | | | | | | | |
|----|------|-------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|----------|---|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | その他 (運営) I | | |
| 1 | こども園 | 31,170 | | | | 31,170 | 3,632 | 871 | 1,129 | 901 | 2,648 | 3,318 | 1,845 | 243 | 1,022 | | 15,609 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(7) 保健・福祉施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|--------|--------------|-----|------|----------|------|-------|
| 高齢福祉施設 | むつざわ福祉交流センター | S53 | RC | 621 | 指定管理 | 指定なし |

(現状と課題)

- 築40年近くなっていて、老朽化による劣化が懸念されます。
- バリアフリー化の対応は、出入口で一部未対応となっています。
- 利用者数は、年度によりばらつきがありますが、概ね増加傾向にあります。

(基本方針)

- 施設全般について、施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、譲渡、廃止など効果的な活用方法について検討します。

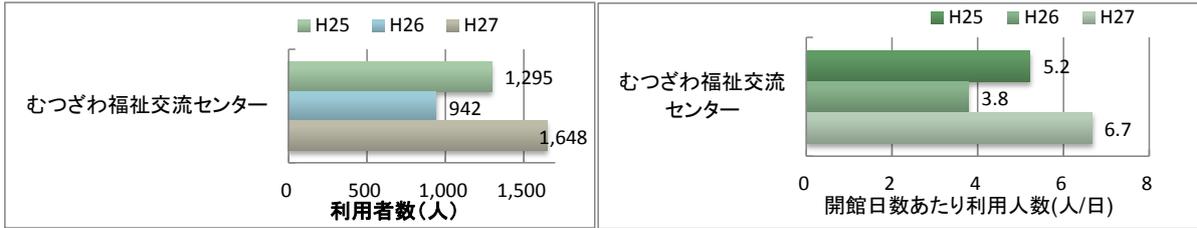
① ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|--------------|------|------|--------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | むつざわ福祉交流センター | 実施済 | 不要 | 38 | 実施済 | △ | ○ | — | — | ○ | ○ |

② サービス情報

| No | 施設名 | 年間開館日数 | | | 年間延利用者数(人) | | | | 備考 |
|----|--------------|--------|-----|-----|------------|-----|-------|-------|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | |
| 1 | むつざわ福祉交流センター | 248 | 249 | 247 | 1,295 | 942 | 1,648 | 1,295 | |

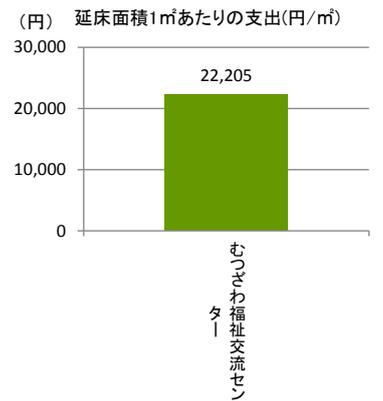
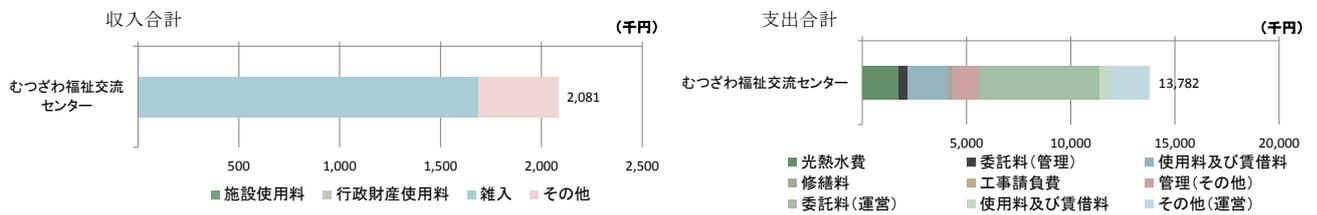
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報

| No | 施設名 | 収入 (H25~H27平均) (千円) | | | | 支出 (H25~H27平均) (千円) | | | | | | | | | | | |
|----|--------------|---------------------|----------------------|---------|----------|---------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|----------|---|------------------|--------|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J | | |
| | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | | | その他 (運営) I | |
| 1 | むつざわ福祉交流センター | | | 1,687 | 394 | 2,081 | 1,747 | 448 | 1,916 | 240 | | 1,212 | 5,833 | 515 | 1,870 | | 13,782 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(8) 行政系施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|-----|-------|-----|------|----------|------|-------|
| 庁舎等 | 睦沢町役場 | H8 | SRC | 4,209 | 直営 | 指定なし |

(現状と課題)

- 築 20 年程度となっています。
- 耐震性は、対応済みです。
- バリアフリー化に対応済みです。

(基本方針)

- 施設全般について、施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ特に建物の健全性を重視するべき施設として将来に向け、維持してまいります。
- 管理、運営方法の見直しや、光熱水費の削減方法などを検討し、効率的な運営を行うことで経費削減に取り組みます。

①ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|-------|------|------|--------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 睦沢町役場 | 不要 | 不要 | 20 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

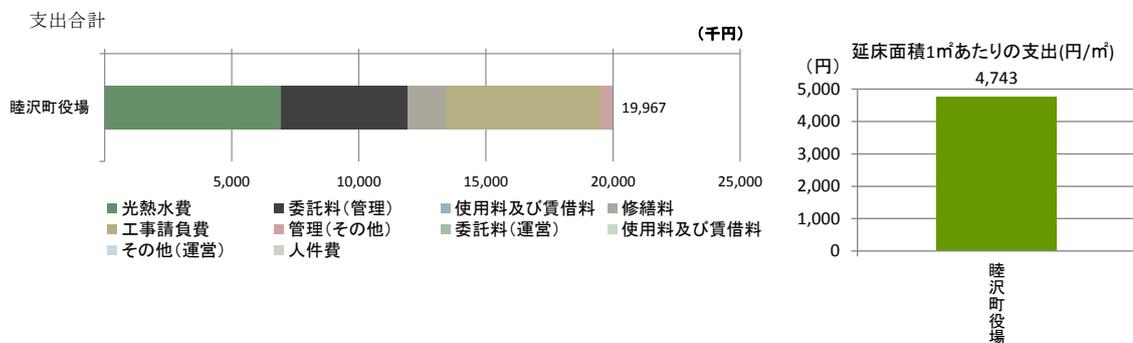
②サービス情報

サービスに該当する情報はありません。

③コスト情報

| No | 施設名 | 収入 (H25～H27平均) (千円) | | | | | 支出 (H25～H27平均) (千円) | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|---------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|----------|---|--------|
| | | 施設 使用料 A | 行政財 産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J | |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | その他 (運営) I | | | |
| 1 | 睦沢町役場 | | | | | | 6,942 | 4,974 | 32 | 1,465 | 6,125 | 428 | | | | | | 19,967 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(9) 公営住宅

| No | 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|----|------|---------------|-----|------|-------------|------|-------|
| 1 | 公営住宅 | 町営住宅 | S49 | W | 1,011 | 直営 | 指定なし |
| 2 | 公営住宅 | リバーサイドタウン町営住宅 | H26 | W | 1,546 | 直営 | 指定なし |
| 3 | 公営住宅 | 外国語助手専用住宅 | H15 | W | 65 | 直営 | 指定なし |

(現状と課題)

- 町営住宅は築40年以上となっていて、老朽化による劣化が懸念されます。
- 耐震性は、町営住宅以外は対応済みです。
- バリアフリー化には未対応です。

(基本方針)

- 施設全般について、施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、譲渡、廃止など効果的な活用方法について検討します。
- 管理、運営方法の見直しを検討し、効率的な運営を行うことで経費削減に取り組めます。

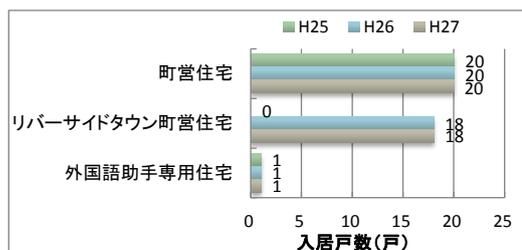
①ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|---------------|------|------|-----------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 町営住宅 | 未実施 | 未実施 | 42 | - | × | × | × | × | × | × |
| 2 | リバーサイドタウン町営住宅 | 不要 | 不要 | 2 | - | - | - | - | - | - | - |
| 3 | 外国語助手専用住宅 | 不要 | 不要 | 13 | - | × | × | × | - | × | × |

②サービス情報

| No | 施設名 | 管理戸数 | | | 入居戸数(戸) | | | | 政策空家 戸数(戸) | 備考 |
|----|---------------|------|-----|-----|---------|-----|-----|----|---------------|----|
| | | H25 | H26 | H27 | H25 | H26 | H27 | 平均 | | |
| 1 | 町営住宅 | 29 | 29 | 29 | 20 | 20 | 20 | 20 | 0 | |
| 2 | リバーサイドタウン町営住宅 | - | 18 | 18 | - | 18 | 18 | 18 | 0 | |
| 3 | 外国語助手専用住宅 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | |
| | 平均 | 15 | 16 | 16 | 11 | 13 | 13 | 13 | | |

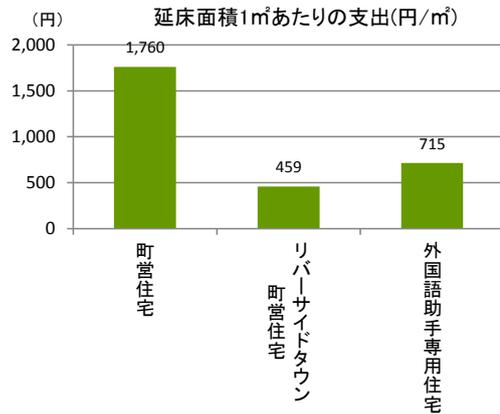
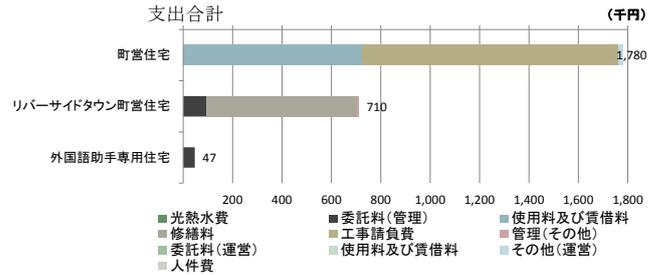
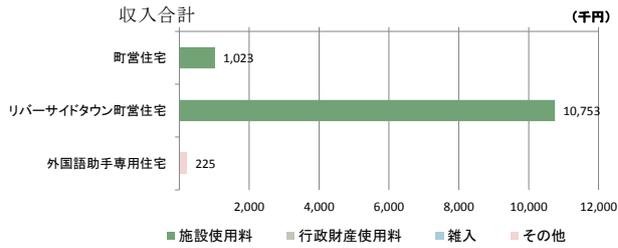
※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



③コスト情報

| No | 施設名 | 収入 (H25～H27平均) (千円) | | | | 支出 (H25～H27平均) (千円) | | | | | | | | | | | |
|----|---------------|---------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|---------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|----------|---|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | その他 (運営) I | | |
| 1 | 町営住宅 | 1,023 | | | | 1,023 | | | 724 | | 1,039 | | | | 17 | | 1,780 |
| 2 | リバーサイドタウン町営住宅 | 10,753 | | | | 10,753 | | 96 | 608 | | 6 | | | | | | 710 |
| 3 | 外国語助手専用住宅 | | | | 225 | 225 | | 47 | | | | | | | | | 47 |
| 合計 | | 11,776 | | | 225 | 12,001 | | 143 | 724 | 608 | 1,039 | | 6 | | 17 | | 2,537 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(10) 下水道施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|-------|-------------------|-----|------|-------------|------|-------|
| 下水道施設 | むつざわ中央団地処理場汚水処理施設 | H3 | RC | 180 | 直営 | 指定なし |
| 下水道施設 | 榊団地処理場 | S49 | RC | 126 | 直営 | 指定なし |
| 下水道施設 | むつみニュータウン処理場 | S50 | RC | 224 | 直営 | 指定なし |
| 下水道施設 | 長者団地処理場 | H8 | RC | 160 | 直営 | 指定なし |
| 下水道施設 | 大上団地処理場 | S57 | RC | 62 | 直営 | 指定なし |
| 下水道施設 | 第六処理場汚水処理施設 | H17 | RC | 236 | 直営 | 指定なし |
| 下水道施設 | 第七処理場汚水処理施設 | H12 | RC | 116 | 直営 | 指定なし |

(現状と課題)

- どの施設も比較的新しいですが、むつざわ中央団地処理場汚水処理施設は築25年程度になっています。
- 耐震性は、対応済みです。
- 施設の機能上、一般の住民利用等の想定がないため、バリアフリー化には未対応です。

(基本方針)

- 施設全般について、施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、譲渡、廃止など効果的な活用方法について検討します。
- 管理、運営方法の見直しや、光熱水費の削減方法などを検討し、効率的な運営を行うことで経費削減に取り組みます。

① ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|-------------------|------|------|-----------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | むつざわ中央団地処理場汚水処理施設 | 不要 | 不要 | 25 | - | × | × | × | × | × | × |
| 2 | 榊団地処理場 | 不要 | 不要 | 42 | - | × | × | × | × | × | × |
| 3 | むつみニュータウン処理場 | 不要 | 不要 | 41 | - | × | × | × | × | × | × |
| 4 | 長者団地処理場 | 不要 | 不要 | 20 | - | × | × | × | × | × | × |
| 5 | 大上団地処理場 | 不要 | 不要 | 34 | - | × | × | × | × | × | × |
| 6 | 第六処理場汚水処理施設 | 不要 | 不要 | 11 | - | × | × | × | × | × | × |
| 7 | 第七処理場汚水処理施設 | 不要 | 不要 | 16 | - | × | × | × | × | × | × |

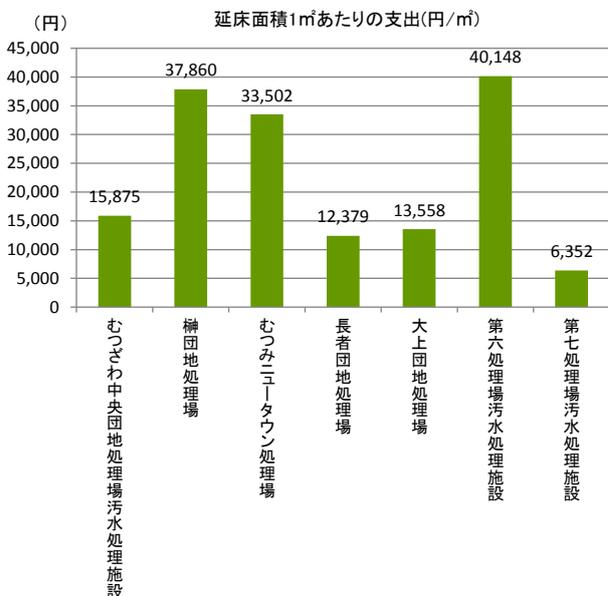
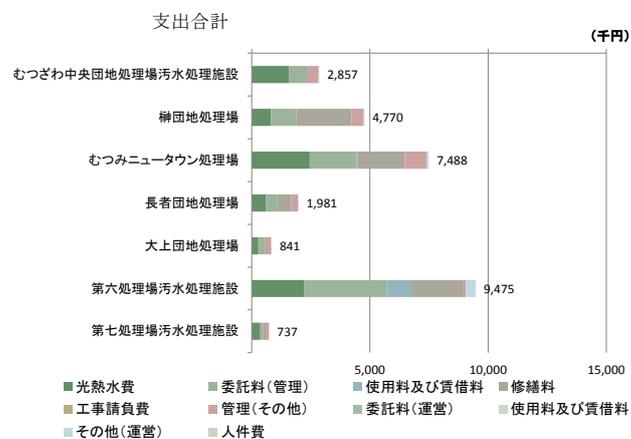
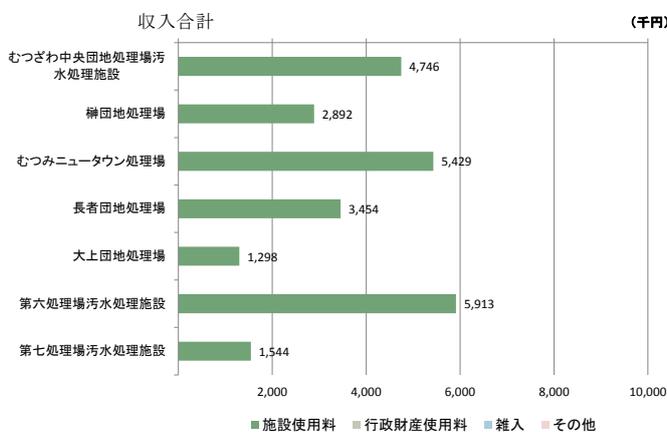
② サービス情報

サービスに該当する情報はありません。

③コスト情報

| No | 施設名 | 収入(H25～H27平均)(千円) | | | | | 支出(H25～H27平均)(千円) | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------------------|-------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|--|----------|---|-----|----|--------|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J | | | |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | その他 (運営) I | | | | | | |
| 1 | むつざわ中央団地処理場汚水処理施設 | 4,746 | | | | 4,746 | 1,575 | 795 | | | | | | | 458 | | | | 30 | | 2,857 |
| 2 | 榊団地処理場 | 2,892 | | | | 2,892 | 811 | 1,069 | | | 2,344 | | | | 514 | | | | | 33 | 4,770 |
| 3 | むつみニュータウン処理場 | 5,429 | | | | 5,429 | 2,454 | 1,979 | 32 | 2,001 | | | | 943 | | | | | 79 | | 7,488 |
| 4 | 長者団地処理場 | 3,454 | | | | 3,454 | 606 | 482 | | 589 | | | | 285 | | | | | 18 | | 1,981 |
| 5 | 大上団地処理場 | 1,298 | | | | 1,298 | 282 | 276 | | 113 | | | | 159 | | | | | 10 | | 841 |
| 6 | 第六処理場汚水処理施設 | 5,913 | | | | 5,913 | 2,226 | 3,480 | 1,051 | 2,168 | | | | 138 | | | | | 413 | | 9,475 |
| 7 | 第七処理場汚水処理施設 | 1,544 | | | | 1,544 | 365 | 105 | | 120 | | | | 143 | | | | | 4 | | 737 |
| | 合計 | 25,275 | | | | 25,275 | 8,320 | 8,186 | 1,082 | 7,334 | | | | 2,639 | | | | | 588 | | 28,149 |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



(11)その他施設

| 中分類 | 施設名 | 建設年 | 建物構造 | 延床面積 (㎡) | 管理運営 | 避難所指定 |
|-----|-----------|-----|------|-------------|------|-------|
| その他 | 女ヶ堰農村公園 | H19 | W | 25 | その他 | 指定なし |
| その他 | 睦沢ダム管理棟 | H15 | RC | 120 | 直営 | 指定なし |
| その他 | 妙楽寺ふるさとの森 | H25 | W | 27 | その他 | 指定なし |
| その他 | 寺崎やすらぎの森 | H27 | W | 27 | その他 | 指定なし |

(現状と課題)

- どの施設も比較的新しいです。
- 耐震性は、対応済みです。
- バリアフリー化への対応は十分ではありません。

(基本方針)

- 施設全般について、施設の老朽状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ将来に向け、維持、転用、譲渡、廃止など効果的な活用方法について検討します。
- 管理、運営方法の見直しや、光熱水費の削減方法などを検討し、効率的な運営を行うことで経費削減に取り組みます。

①ストック情報

| No | 施設名 | 耐震状況 | | 老朽状況 | | バリアフリー化 | | | | | |
|----|-----------|------|------|-----------------|-------|---------|-----|----|-----|----|-----|
| | | 耐震診断 | 耐震改修 | 築年数 (H28年時点) | 大規模改修 | 出入口 | 廊下等 | 階段 | 昇降機 | 便所 | 駐車場 |
| 1 | 女ヶ堰農村公園 | 不要 | 不要 | 9 | - | ○ | × | × | × | ○ | × |
| 2 | 睦沢ダム管理棟 | 不要 | 不要 | 13 | - | × | × | × | × | × | × |
| 3 | 妙楽寺ふるさとの森 | 不要 | 不要 | 3 | - | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 4 | 寺崎やすらぎの森 | 不要 | 不要 | 1 | - | × | × | × | × | ○ | ○ |

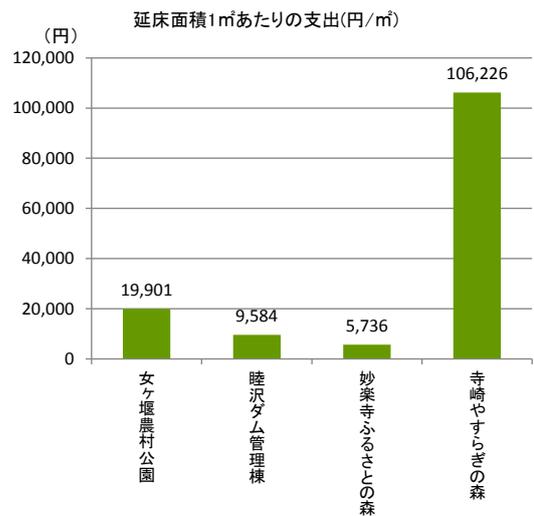
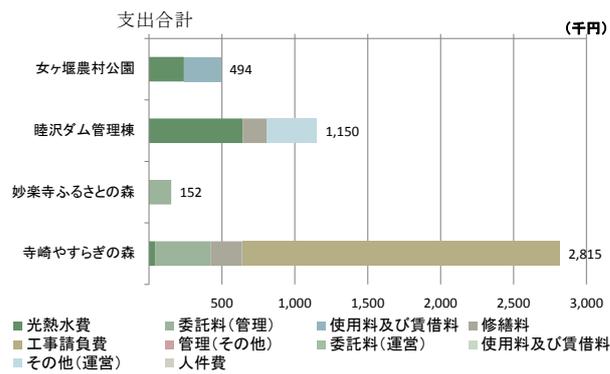
②サービス情報

サービスに該当する情報はありません。

③コスト情報

| No | 施設名 | 収入(H25～H27平均)(千円) | | | | | 支出(H25～H27平均)(千円) | | | | | | | | | | | |
|----|-----------|-------------------|----------------------|---------|----------|---------------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------|----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|-----|----------|---|
| | | 施設 使用料 A | 行政 財産 使用料 B | 雑入 C | その他 D | 収入 合計 E=A+B+C+ D | 維持管理費用 | | | | | 運営管理費用 | | | | | 人件費 J | 支出合計 K= A+B+C+D +E+F+G+ H+I+J |
| | | | | | | | 光熱水 費 A | 委託料 (管理) B | 使用料 及び賃 借料C | 修繕料 D | 工事 請負費 E | 管理 (その他) F | 委託料 (運営) G | 使用料 及び賃 借料H | その他 (運営) I | | | |
| 1 | 女ヶ堰農村公園 | | | | | 239 | | 255 | | | | | | | | | | 494 |
| 2 | 睦沢ダム管理棟 | | | | | 643 | | | 169 | | | | | | | 339 | | 1,150 |
| 3 | 妙楽寺ふるさとの森 | | | | | | 152 | | | | | | | | | | | 152 |
| 4 | 寺崎やすらぎの森 | | | | | 43 | 380 | | 216 | 2,176 | | | | | | | | 2,815 |
| | 合計 | | | | | 925 | 532 | 255 | 385 | 2,176 | | | | | 339 | | 4,611 | |

※四捨五入による端数処理を行っているため、合計や平均は一致しないことがあります



※寺崎やすらぎの森は、トイレ案内看板の設置費用(一過性のもの)が計上されています。

(12)インフラ資産

(基本方針)

- 道路、橋りょう、トンネルについては、施設の状態を点検・診断し、老朽化の状況を把握するための調査を行います。その後、施設の状況や利用状況、立地特性等を考慮しつつ修繕・更新を実施します。
維持管理では、基本方針などに則り、予防保全に取り組み、施設管理の容易な方法等の採用等、ライフサイクルコストの削減方法を検討していきます。また、橋りょうについては、「長寿命化修繕計画」に基づく管理も実施します。
- 下水道では、施設等の耐震化への取り組みや適正な維持管理のため、予防保全に取り組みライフサイクルコストの削減方法を検討していきます。



睦沢町公共施設等総合管理計画

平成28年度（平成29年3月発行）
編集・発行 睦沢町 総務課

〒299-4492
千葉県長生郡睦沢町下之郷 1650-1
電話 0475-44-2516
